



記号・かな・英数字読み上げ一覧

音声読み上げの動作を「自動で読み上げ」に設定しているとき（→p.146）に、入力した文字や変換候補一覧の文字を選択した場合の読み上げを記載しています。

- ・入力変換して確定したときの読み上げや、カーソルの移動のしかたによって、異なる読み上げを行う場合があります。

■ 全角記号

入力文字	音声読み上げ	入力文字	音声読み上げ	入力文字	音声読み上げ
、	とーてん	＼	ばっくすらっしゅ	±	ぶらすまいなす
。	くてん	～	から	×	かける
，	こんま	∥	にじゅうたてせん	÷	わる
．	ぴりおど		たてせん	=	いこーる
・	なかぐろ	…	さんてんりーだー	≠	のっといこーる
：	ころん	..	にてんりーだー	<	しょーなり
；	せみころん	‘	ひだりいんようふ	>	だいなり
？	ぎもんふ	’	みぎいんようふ	≤	しょーなりいこーる
！	かんたんふ	“	ひだりにじゅういんようふ	≥	だいなりいこーる
”	だくてん	”	みぎにじゅういんようふ	∞	むげんだい
°	はんだくてん	(	かっこ	∴	ゆえに
′	あくさんてぎゅ	)	とじかっこ	♂	おす
、	ばっくくおーと	{	きっこうかっこ	♀	めす
”	うむらうと	}	とじきっこうかっこ	°	ど
^	きゃれっと	[	だいかっこ	′	ぶん
—	おーばーらいん	]	とじだいかっこ	”	びょー
—	あんだーらいん	{	ちゅうかっこ	℃	どしー
、	かたかなくりかえし	}	とじちゅうかっこ	¥	えん
ヴ	かたかなだくてんくりかえし	<	やまかっこ	\$	どる
ゝ	かなくりかえし	>	とじやまかっこ	¢	せんと
ヅ	かなだくてんくりかえし	《	にじゅうやまかっこ	£	ぼんど
//	おなじく	》	とじにじゅうやまかっこ	%	ぱーせんと
全	どう	「	かぎかっこ	#	しゃーぷ
々	かんじくりかえし	」	とじかぎかっこ	&	あんど
メ	しめ	『	にじゅうかぎかっこ	*	こめじるし
○	ぜろ	』	とじにじゅうかぎかっこ	@	あっとまーく
一	ちょーおん	【	すみつきかっこ	§	せくしょん
一	だっしゅ	】	とじすみつきかっこ	☆	ほし
-	はいふん	+	ぶらす	★	くろぼし
/	すらっしゅ	-	まいなす	○	まる

入力文字	音声読み上げ
●	くろまる
◎	にじゅーまる
◇	ひしがた
◆	くろひしがた
□	しかく
■	くろしかく
△	さんかく
▲	くろさんかく
▽	さんかく
▼	くろさんかく
※	こめじるし
〒	ゆーびんばんごー
→	みぎやじるし
←	ひだりやじるし
↑	うえやじるし
↓	したやじるし
■	げたきこー
∈	ぞくする
⊃	ふくむ
⊆	ぶぶんしゅうごう
⊇	ぶぶんしゅうごうふくむ
⊂	しんぶぶんしゅうごう
⊃	しんぶぶんしゅうごうふくむ
U	がっぺー
∩	きょーつー
∧	および
∨	またわ
⌋	ひてー
⇒	ならば
⇔	どーち
∀	すべての
∃	ある
∠	かく
⊥	すいちよく
（	こ
∂	らうんどでー
∇	なぶら
≡	ごーどー
≡	にありーいこーる

入力文字	音声読み上げ
《	ひじょーにちーさい
》	ひじょーにおーきい
√	るーと
∞	そーじ
∞	ひれー
∴	なぜならば
∫	いんてぐらる
∫	だぶるいんてぐらる
Å	おんぐすとろーむ
‰	ばーみる
#	しゃーぶ
b	ふらっと
♪	おんぷ
†	だがー
‡	だぶるだがー
¶	だんらくきこー
○	まる
A	あるふぁ おおもじ
B	べーた おおもじ
Γ	がんま おおもじ
Δ	でるた おおもじ
E	いぶしろん おおもじ
Z	つえーた おおもじ
H	いーた おおもじ
Θ	しーた おおもじ
I	いおた おおもじ
K	かっぱ おおもじ
Λ	らむだ おおもじ
M	みゅー おおもじ
N	にゅー おおもじ
Ξ	くざい おおもじ
O	おみくろん おおもじ
Π	ばい おおもじ
P	ろー おおもじ
Σ	しぐま おおもじ
T	たう おおもじ
Υ	うぶしろん おおもじ
Φ	ふあい おおもじ
X	かい おおもじ

入力文字	音声読み上げ
Ψ	ぶしー おおもじ
Ω	おめが おおもじ
α	あるふぁ
β	べーた
γ	がんま
δ	でるた
ε	いぶしろん
ζ	つえーた
η	いーた
θ	しーた
ι	いおた
κ	かっぱ
λ	らむだ
μ	みゅー
ν	にゅー
ξ	くざい
ο	おみくろん
π	ばい
ρ	ろー
σ	しぐま
τ	たう
υ	うぶしろん
φ	ふあい
χ	かい
ψ	ぶしー
ω	おめが
A	あー おおもじ
B	べー おおもじ
B	べー おおもじ
Γ	げー おおもじ
Д	でー おおもじ
E	いえー おおもじ
Ё	よー おおもじ
Ж	じえー おおもじ
З	ぜー おおもじ
И	いー おおもじ
Й	いくらとかや おおもじ
K	かー おおもじ
Л	える おおもじ

入力文字	音声読み上げ
M	えむ おおもじ
H	えぬ おおもじ
O	おー おおもじ
Π	ペー おおもじ
P	える おおもじ
C	えす おおもじ
T	てー おおもじ
Y	うー おおもじ
Φ	えふ おおもじ
X	はー おおもじ
Ц	つえー おおもじ
Ч	ちえー おおもじ
Ш	しゃー おおもじ
Щ	ししゃー おおもじ
Ъ	つぼるでーすなーく おおもじ
Ы	いー おおもじ
Ь	みゃーふいーすなーく おおもじ
Э	えー おおもじ
Ю	ゆー おおもじ
Я	やー おおもじ
a	あー
б	べー
в	ベー
г	げー
д	でー
e	いえー
ё	よー
ж	じえー
з	ぜー
и	いー
й	いくらとかや
к	かー
л	える
м	えむ
н	えぬ
о	おー
п	ペー
p	える
c	えす

入力文字	音声読み上げ
т	てー
y	うー
φ	えふ
x	はー
ц	つえー
ч	ちえー
ш	しゃー
щ	ししゃー
ъ	つぼるでーすなーく
ы	いー
ь	みゃーふいーすなーく
э	えー
ю	ゆー
я	やー
—	よこけいせん
	たてけいせん
┐	した みぎけいせん
└	した ひだりけいせん
┘	うえ ひだりけいせん
└	うえ みぎけいせん
┐	たて みぎけいせん
└	した よこけいせん
┘	たて ひだりけいせん
└	うえ よこけいせん
┐	たて よこけいせん
—	よこふとけいせん
	たてふとけいせん
┐	したふと みぎふとけいせん
└	したふと ひだりふとけいせん
┘	うえふと ひだりふとけいせん
└	うえふと みぎふとけいせん
┐	たてふと みぎふとけいせん
└	したふと よこふとけいせん
┘	たてふと ひだりふとけいせん
└	うえふと よこふとけいせん
┐	たてふと よこふとけいせん
┐	たてふと みぎけいせん
└	した よこふとけいせん
┘	たてふと ひだりけいせん

入力文字	音声読み上げ
—	うえ よこふとけいせん
┐	たて よこふとけいせん
└	たて みぎふとけいせん
┘	したふと よこけいせん
└	たて ひだりふとけいせん
└	うえふと よこけいせん
┐	たてふと よこけいせん
①	まるいち
②	まるに
③	まるさん
④	まるよん
⑤	まるご
⑥	まるろく
⑦	まるなな
⑧	まるはち
⑨	まるきゅう
⑩	まるじゅう
⑪	まるじゅういち
⑫	まるじゅうに
⑬	まるじゅうさん
⑭	まるじゅうよん
⑮	まるじゅうご
⑯	まるじゅうろく
⑰	まるじゅうなな
⑱	まるじゅうはち
⑳	まるじゅうきゅう
㉑	まるじゅうじゅう
I	わん
II	つー
III	すりー
IV	ふおー
V	ふあいぶ
VI	しつくす
VII	せぶん
VIII	えいと
IX	ないん
X	てん
ミ,リ	みり
キ,ロ	きろ

入力文字	音声読み上げ
センチ	せんち
メートル	めーとる
グラム	ぐらむ
トン	とん
アール	あーる
ヘクタール	へくたーる
リットル	りっとる
ワット	わっと
カロリ	かろりー
ドル	どる
セント	せんと
パーセント	ぱーせんと
ミリバル	みりばーる
ページ	ページ
mm	みりめーとる
cm	せんちめーとる
km	きろめーとる

入力文字	音声読み上げ
mg	みりぐらむ
kg	きろぐらむ
cc	しーしー
m ³	へーほーめーとる
平成	へーせー
”	たてがきにじゅういんよーふ
„	たてがきとじにじゅういんよーふ
No.	なんばー
KK	けーけー
TEL	でんわ
Ⓐ	まるうえ
Ⓑ	まるなか
Ⓒ	まるした
Ⓓ	まるひだり
Ⓔ	まるみぎ
(株)	かっこかぶ
(有)	かっこゆー

入力文字	音声読み上げ
(代)	かっこだい
明治	めーじ
大正	たいしよー
昭和	しよーわ
≡	にありーいこーる
≡	ごーどー
∫	いんてぐらる
ℳ	ふあい
Σ	しぐま
√	るーと
⊥	すいちよく
∠	かく
⊥	ちよっかく
∠	さんかつけー
∴	なぜならば
∩	きよーつー
U	がっぺー

※ 空白は「くうはく」と読み上げられます。

※ 実際の表示と異なるものがあります。

■ 半角記号

入力文字	音声読み上げ
!	かんたんぷいはんかく
”	にじゅういんようふいはんかく
#	しゃーぷいはんかく
\$	どるはんかく
%	ぱーせんとはんかく
&	あんどはんかく
'	いんようふいはんかく
(	かっこはんかく
)	とじかっこはんかく
*	こめじるしはんかく
+	ぷらすはんかく
,	こんまはんかく
-	まいなすはんかく
.	びりおどはんかく

入力文字	音声読み上げ
/	すらっしゅいはんかく
:	ころんはんかく
;	せみころんはんかく
<	しよーなりはんかく
=	いこーるはんかく
>	だいなりはんかく
?	ぎもんぷいはんかく
@	あっとまーくはんかく
[	だいかっこはんかく
¥	えんはんかく
]	とじだいかっこはんかく
^	きゃれっとはんかく
_	あんだーいんはんかく

入力文字	音声読み上げ
`	ばっくくおーとはんかく
{	ちゅうかっこはんかく
	たてせんはんかく
}	とじちゅうかっこはんかく
~	おーぼーらいんはんかく
。	くてんはんかく
「	かぎかっこはんかく
」	とじかぎかっこはんかく
、	とーてんはんかく
・	なかぐろはんかく
-	ちよーおんはんかく
ゝ	だくてんはんかく
°	はんだくてんはんかく

※ 空白は「くうはくはんかく」と読み上げられます。

※ 実際の表示と異なるものがあります。

■：半角数字入力モードでは、「#」は「しゃーぷ」、「*」は「こめじるし」と読み上げられます。

■ かな（特種のみ）

入力文字	音声読み上げ (半角)	音声読み上げ (全角)
あ	—	あ こもじ
い	—	い こもじ
う	—	う こもじ
え	—	え こもじ
お	—	お こもじ
っ	—	っ こもじ

入力文字	音声読み上げ (半角)	音声読み上げ (全角)
や	—	や こもじ
ゆ	—	ゆ こもじ
よ	—	よ こもじ
わ	—	わ こもじ
ゐ	—	わぎょうのい
ゑ	—	わぎょうのえ

■ カナ（カタカナ）

入力文字	音声読み上げ (半角)	音声読み上げ (全角)
ア	あ こもじはんかく	あ こもじぜんかく
ア	あ はんかく	あ ぜんかく
イ	い こもじはんかく	い こもじぜんかく
イ	い はんかく	い ぜんかく
ウ	う こもじはんかく	う こもじぜんかく
ウ	う はんかく	う ぜんかく
ヴ	—	う* ぜんかく
エ	え こもじはんかく	え こもじぜんかく
エ	え はんかく	え ぜんかく
オ	お こもじはんかく	お こもじぜんかく
オ	お はんかく	お ぜんかく
カ	—	か こもじぜんかく
カ	か はんかく	か ぜんかく
ガ	—	が ぜんかく
キ	き はんかく	き ぜんかく
ギ	—	ぎ ぜんかく
ク	く はんかく	く ぜんかく
グ	—	ぐ ぜんかく
ケ	—	け こもじぜんかく
ケ	け はんかく	け ぜんかく
ゲ	—	げ ぜんかく
コ	こ はんかく	こ ぜんかく
ゴ	—	ご ぜんかく
サ	さ はんかく	さ ぜんかく
ザ	—	ざ ぜんかく
シ	し はんかく	し ぜんかく
ジ	—	じ ぜんかく
ス	す はんかく	す ぜんかく
ズ	—	ず ぜんかく
セ	せ はんかく	せ ぜんかく
ゼ	—	ぜ ぜんかく
ソ	そ はんかく	そ ぜんかく

入力文字	音声読み上げ (半角)	音声読み上げ (全角)
ゾ	—	ぞ ぜんかく
タ	た はんかく	た ぜんかく
ダ	—	だ ぜんかく
チ	ち はんかく	ち ぜんかく
チ	—	ぢ ぜんかく
ツ	つ こもじはんかく	つ こもじぜんかく
ツ	つ はんかく	つ ぜんかく
ヅ	—	づ ぜんかく
テ	て はんかく	て ぜんかく
デ	—	で ぜんかく
ト	と はんかく	と ぜんかく
ド	—	ど ぜんかく
ナ	な はんかく	な ぜんかく
ニ	に はんかく	に ぜんかく
ヌ	ぬ はんかく	ぬ ぜんかく
ネ	ね はんかく	ね ぜんかく
ノ	の はんかく	の ぜんかく
ハ	は はんかく	は ぜんかく
バ	—	ば ぜんかく
バ	—	ぱ ぜんかく
ヒ	ひ はんかく	ひ ぜんかく
ビ	—	び ぜんかく
ビ	—	ぴ ぜんかく
フ	ふ はんかく	ふ ぜんかく
ブ	—	ぶ ぜんかく
ブ	—	ぷ ぜんかく
ヘ	へ はんかく	へ ぜんかく
ベ	—	べ ぜんかく
ベ	—	ぺ ぜんかく
ホ	ほ はんかく	ほ ぜんかく
ボ	—	ぼ ぜんかく
ボ	—	ぽ ぜんかく

入力文字	音声読み上げ (半角)	音声読み上げ (全角)
マ	ま はんかく	ま ぜんかく
ミ	み はんかく	み ぜんかく
ム	む はんかく	む ぜんかく
メ	め はんかく	め ぜんかく
モ	も はんかく	も ぜんかく
ャ	や こもじはんかく	や こもじぜんかく
ヤ	や はんかく	や ぜんかく
ユ	ゆ こもじはんかく	ゆ こもじぜんかく
ユ	ゆ はんかく	ゆ ぜんかく
ヨ	よ こもじはんかく	よ こもじぜんかく
ヨ	よ はんかく	よ ぜんかく
ラ	ら はんかく	ら ぜんかく

■ 英字

入力文字	音声読み上げ (半角)	音声読み上げ (全角)
a	えー	えー ぜんかく
b	びー	びー ぜんかく
c	しー	しー ぜんかく
d	でー	でー ぜんかく
e	いー	いー ぜんかく
f	えふ	えふ ぜんかく
g	じー	じー ぜんかく
h	えっち	えっち ぜんかく
i	あい	あい ぜんかく
j	じえー	じえー ぜんかく
k	けー	けー ぜんかく
l	える	える ぜんかく
m	えむ	えむ ぜんかく
n	えぬ	えぬ ぜんかく
o	おー	おー ぜんかく
p	ぴー	ぴー ぜんかく
q	きゅー	きゅー ぜんかく
r	あー	あー ぜんかく
s	えす	えす ぜんかく
t	てー	てー ぜんかく
u	ゆー	ゆー ぜんかく
v	ぶい	ぶい ぜんかく
w	だぶりゅー	だぶりゅー ぜんかく
x	えっくす	えっくす ぜんかく
y	わい	わい ぜんかく
z	ぜっと	ぜっと ぜんかく

入力文字	音声読み上げ (半角)	音声読み上げ (全角)
リ	り はんかく	り ぜんかく
ル	る はんかく	る ぜんかく
レ	れ はんかく	れ ぜんかく
ロ	ろ はんかく	ろ ぜんかく
ワ	—	わ こもじぜんかく
ワ	わ はんかく	わ ぜんかく
ヰ	—	わぎょうのい ぜんかく
ヱ	—	わぎょうのえ ぜんかく
ヲ	を はんかく	を ぜんかく
ン	ん はんかく	ん ぜんかく

入力文字	音声読み上げ (半角)	音声読み上げ (全角)
A	えー おおもじ	えー おおもじぜん かく
B	びー おおもじ	びー おおもじぜん かく
C	しー おおもじ	しー おおもじぜん かく
D	でー おおもじ	でー おおもじぜ んかく
E	いー おおもじ	いー おおもじぜん かく
F	えふ おおもじ	えふ おおもじぜん かく
G	じー おおもじ	じー おおもじぜん かく
H	えっち おおもじ	えっち おおもじぜ んかく
I	あい おおもじ	あい おおもじぜん かく
J	じえー おおもじ	じえー おおもじぜ んかく
K	けー おおもじ	けー おおもじぜん かく
L	える おおもじ	える おおもじぜん かく
M	えむ おおもじ	えむ おおもじぜん かく
N	えぬ おおもじ	えぬ おおもじぜん かく
O	おー おおもじ	おー おおもじぜん かく

入力文字	音声読み上げ (半角)	音声読み上げ (全角)
P	ぴー おおもし	ぴー おおもしぜん かく
Q	きゅー おおもし	きゅー おおもしぜん かく
R	あーる おおもし	あーる おおもしぜん かく
S	えす おおもし	えす おおもしぜん かく
T	ていー おおもし	ていー おおもしぜん かく
U	ゆー おおもし	ゆー おおもしぜん かく

入力文字	音声読み上げ (半角)	音声読み上げ (全角)
V	ぶい おおもし	ぶい おおもしぜん かく
W	だぶりゅー おお し	だぶりゅー おお しぜんかく
X	えっくす おおもし	えっくす おおもし ぜんかく
Y	わい おおもし	わい おおもしぜん かく
Z	ぜっと おおもし	ぜっと おおもしぜん かく

■ 数字

入力文字	音声読み上げ (半角)	音声読み上げ (全角)
0	ゼロ	ゼロ ぜんかく
1	いち	いち ぜんかく
2	に	に ぜんかく
3	さん	さん ぜんかく
4	よん	よん ぜんかく

入力文字	音声読み上げ (半角)	音声読み上げ (全角)
5	ご	ご ぜんかく
6	ろく	ろく ぜんかく
7	なな	なな ぜんかく
8	はち	はち ぜんかく
9	きゅー	きゅー ぜんかく

※ 変換候補一覧で数字を選択している場合は、表に記載の音声読み上げの前に「すうじの」と読み上げます。たとえば、「ゼロぜんかく」は「すうじのゼロぜんかく」と読み上げます。



顔文字読み上げ一覧

ひらがな／漢字入力モードで読みを入力して変換してください。→p.401

音声読み上げの動作を「自動で読み上げ」に設定しているとき(→p.146)に、顔文字を入力変換して確定した場合の読み上げを記載しています。

- ・変換候補一覧で選択しているときや、カーソルの移動のしかたによって、異なる読み上げを行う場合があります。

読 み	変 換	音声読み上げ
かお、ばい、あいさつ	(^_^)/	ばい
かお、ばいばい、あいさつ	(^ ^)/ji	ばいばい
ばいばい、あいさつ	(^_^)/	ばいばい
ばいばい、あいさつ	ゞ (^_^) byebye!!	ばいばい
おーい、じゃあ、ども、よろしく、あいさつ	(^^)/	おーい
おーい、じゃあ、ども、よろしく、あいさつ	(^^)/	おーい
ばいばい、あいさつ	(^^)/	ばいばい
おーい、あいさつ	(^_^)/	おーい
にこっ、あいさつ	(//〰〰//) f*	にこっ
やあ、あいさつ	~(-*)	やあ
ちわっ、あいさつ	(*^_^)/	ちわっ
おはよう、あいさつ	ゞ (´ω`´´ω`´)/	おはよう
ぐっ、ぐー、へんじ	(o^_)b	ぐー
ぐっ、ぐー、へんじ	(≧ω≦) b	ぐー
はい、へんじ	(・∀・n)	はい
かお、おっけー、へんじ	(^_^)ok	おっけー
かお、りょうかい、へんじ	(`_´)ゞ了解!	りょうかい
かお、やあ、あいさつ	(o^_o)/	やあ
かお、やあ、あいさつ	(=° ω°)/	やあ
かお、にこっ、わらう	(^_^)	にこっ
かお、にこっ、うれしい	(^_^)v	ぴーす
かお、うほほ、にこっ、わーい、うれしい	(^o^)	わーい
かお、うきうき、うれしい	o(^o^o	うきうき
かお、にこっ、うれしい	(o^_o)	ぽっ
かお、にこっ、うれしい	(*^_^*)	にこっ
かお、きたー、にこっ、わらう	(・∀・)	きたー
かお、わーい、うれしい	ゞ (^▽^)/	わーい
かお、わーい、うれしい	ゞ (´ー´)/	ふっ
かお、にこっ、うれしい	(*〰〰*)	わーい
きらーん、うれしい	(☆▽☆)	きらーん
やったね、ぴーす、にこっ、ぶい、うれしい	(^^)v	ぴーす
にこっ、うれしい	(=〰〰=)	にこっ
かお、にこっ、うれしい	(´∀`)	にこっ
かお、うれしい	(≧∀≦)	うれしい
にこっ、すまいる、わらう	:)	にこっ
ぴーす、うれしい	V(^o^)	ぴーす

読 み	変 換	音声読み上げ
ちゅっ、にこっ、わらう	(^3^)/チュ	ちゅっ
わくわく、うれしい	((o(^-^o))	わくわく
にこっ、わらう	(^^)	にこっ
いえい、ぶい、ぴーす、うれしい	v(^o^)	ぴーす
やったね、ぴーす、にこっ、ぶい、うれしい	(^_^v	ぴーす
にこっ、わらう	(^..^)	にこっ
わーい、わらう	(^O^)	わーい
おーい、はーい、わらう	(^O^)/	おーい
やったね、ぴーす、にこっ、ぶい、わらう	(^O^v	ぴーす
ほっぺがおちる、わらう	)^o^(	わーい
わーい、わらう	\(^o^)/	ばんざーい
にこっ、すまいる、わらう	:-)	にこっ
きゃー、うれしい	\ (≥▽≤)/	うれしい
ぐー、うれしい	d=(^o^)=b	ぐー
きゃー、うれしい	ε=∇ (*∇)ノ	きゃー
うれしい	(@^O^@)	うれしい
むふふ、うれしい	(´ 艸 ´)	むふふ
かお、あいた、いたい、いてー、ひえー、なく	(>_<)	いたっ
かお、うるうる、なく	(T^T)	えーん
かお、しくしく、なく	(T_T)	しくしく
かお、しくしく、なく	(/_:)	しくしく
かお、びくっ、かなしい	(+_+)	びくっ
かお、がっくり、かなしい	(x_x:)	いたっ
かお、くすん、なく	(/_.:)	くすん
かお、ぐすん、なく	(つд`_)	ぐすん
かお、がっくし、かなしい	○ ￣ _	がっくし
かお、しょぼん、かなしい	(´・ω・`)	しょぼん
しくしく、なく	(:O:)	しくしく
かお、なく	(>_<。)	いたっ
しくしく、なく	(:~:)	しくしく
なき、うるうる、なく	(T-T)	えーん
なき、うるうる、なく	(TOT)	うるうる
いたい、なく	(/_.:)	なく
なく、かなしい	:<	かなしい
かお、なき、ぐすん、なく	(;´д<)	ぐすん
えーん、なく	°..(ノд`):°..	えーん
かお、こら、ごるあ、ごるあ、おこる	\ (*`д`´)ノ	こら
かお、ばんち、おこる	o-_)=O☆	ばんち
かお、ちゃぶだい、おこる	(ノ`-')ノ`┐┐┐	かえれー
こらっ、おこる	(_-#)	びくっ
ふまん、おこる	:-{	ふまん
こら、おこる	Ψ(´◇´)Ψ	こら
こらっ、おこる	(ノ`△´)ノ	こらっ
ぶんぶん、むかつ、おこる	(●`ε´●)	むかつ
かお、ぼりぼり、てれる	(^^ゞ	ぼりぼり
かお、てへ、てれる	f(^_ ^)	ぼりぼり

読 み	変 換	音声読み上げ
にこっ、ぼっ、てれる	(#^.#)	にこっ
えへっ、てれる	(*^.*)	えへっ
てれ、てれる	(//▽//)	てれ
てへっ、てれる	(*'-)	てへっ
てへっ、てれる	(=° ω° =)	てへっ
かお、こまる、てれ、てれる	(*´ ㇏ `*)	てれ
てへっ、てれる	:p	てへっ
うふふ、てれる	('▽')	うふふ
かお、びくっ、おどろき	(*_*)	びくっ
かお、めがてん、おどろき	(…?)	めがてん
かお、めがてん、おどろき	(…:)	めがてん
かお、うーん、おどろき	(°-°)	ほけー
かお、びくっ、おどろき	(@_@)	びくっ
かお、ぎくっ、おどろき	(-:-)	ぎくっ
かお、きらーん、おどろき	(-☆)	きらーん
がーん、おどろき	(□□;)!!	あせ
かお、ぼかーん、おどろき	(° o° ;)	ぼかーん
かお、びっくり、がーん、ぎく、おどろき	Σ(□□)!	がーん
えっ、おどろき	(□◇;)	えっ
えっ、おどろき	＼ (° □° ;) ノ	えっ
えっ、おどろき	(;° □°)	えっ
かお、がくがく、おどろき	(((((° ㇏° :))))	がくがく
かお、ぎくっ、てつや、おどろき	(=.=:)	てつや
めがてん、おどろき	(.∴)	めがてん
ぎくっ、ぎょ、おどろき	(° o°)	ほけー
ぎくっ、ぎょ、おどろき	(° o° ;	ぎくっ
びくっ、ぎょっ、おどろき	(@_@。	びくっ
かお、ぼかーん、おどろき	(° ㇏°)	ぼかーん
うーん、おどろき	(° _°)	うーん
めがてん、おどろき	(.°∴;	めがてん
めがてん、おどろき	(. _°)	めがてん
めがてん、おどろき	(. _∴;	めがてん
めがてん、おどろき	(. o°)	めがてん
おおー、びっくり、おどろき	(° o°)/	びっくり
ぎくっ、おどろき	(° o° ::	ぎくっ
がーん、おどろき	Σ(° □° ;)	がーん
かお、ぎくっ、あせ、あせり	(^∧;)	あせ
かお、なぜ、ぎもん	(?_?)	なぜ
ぎくっ、あせ、あせり	(-∴;)	じとっ
ばたばた、ぎもん	w=(° o°)=w	ばたばた
かお、えっ、ぎもん	σ(^_∧;)?	あせ
かお、じー、ぎもん	(;¬_¬)ジ-	じー
かお、あたふた、あせり	O(><);(><)O	ひえー
かお、あたふた、あせり	(° ㇏° ; ≡ ; ° ㇏°)	あたふた
ぎくっ、あせり	^∧;	あせあせ
ぎくっ、あせ、あせり	(^∧::	あせあせ

読 み	変 換	音声読み上げ
かお、ぎくっ、あせ、あせり	(^_^)	あせあせ
ぎくっ、あせ、あせり	(^~^;	あせ
ぎくっ、あせ、あせり	(^-^-)	ほへー
ぎくっ、あせ、ぎもん	(¥_¥;	ぎくっ
びくっ、あせり	(*_*;	びくっ
ぎくっ、あせ、あせり	^_^;	あせあせ
ぎくっ、なぜ、ぎもん	(?_?;	ぎくっ
にげる、あせり	ε = Γ(·_·)^-1	にげる
ぎくっ、あせ、えっ、あせり	(° ∇° ;)	ぎくっ
じたばた、あせり	((○(>_<)○))	じたばた
ぎくっ、あせ、あせり	(;° 0°)	ぎくっ
うたう	(^▽^@)♪♪♪	うたう
かお、りょうかい、おっけー、らじゃ	(^◇^)^	りょうかい
かお、ぺこり	m(_ _)m	ぺこり
ぺこり	_(._.)_	ぺこり
ありがと、おねがい、ごめん、ぺこり	<(_ _)>	ぺこり
いそぐ、にげる	≡≡≡≡^(*-~)/	にげる
こそこそ	(^_^:))))))JJJJ...	こそこそ
かお、がんばれ、ふあいと	p(^_^)q	ふあいと
ういんく	:)	ういんく
かお、ういんく	(^_^)	ういんく
いい	(· ∨ ·)イイ	いい
かんしゃ、ありがとう	(^人^)	ごめん
ぴんぼーん	!(^^)!	ぴんぼーん
かお、よしよし、おい	ゝ (^^^)	よしよし
かお、ぷっ	(*≥m≤*)	ぷっ
げっつ	(σ·∨·)σ	げっつ
かお、にやり	(^-^-)	にやり
どうぞ	(· ∨ ·)っ	どうぞ
どうぞ、おちゃ	(^~^)_旦~	おちゃ
きて、かもん、おいで	(㊤° □°)㊤	おいで
くちぶえ	♪~(^-ε^-)	くちぶえ
たばこ	(^- ^)y~::~	たばこ
しゃきーん	(`·ω·´)	しゃきーん
せーふ	⊂(· ∨ ·)⊃	せーふ
かお、いっぷく	(;-;)y~	いっぷく
かお、いっぷく	(-o-)y~°°°	いっぷく
うまい、たべる	(^-~^-)	うまい
おねがい	(^-人^-)	おねがい
かんばい、なかま、たっち	(^~^)^人(^~^)	なかま
かお、よしよし	(i_i)\(^_^)	よしよし
つんつん	(^▽^σ)〇〇)	つんつん
たすけて	~~(m´ 旦´)m	たすけて
いひひ	~~(m` ∨ ´)m	いひひ
かお、めもめも、かきかき	φ(· _·)×E×E	めもめも
もしもし	(° ∇^°) めめめ	もしもし

読 み	変 換	音声読み上げ
あーん	(´□´)	あーん
やれやれ	ㄣ (┌ ▽ ┐) ㄣ	やれやれ
はあ、ためいき	(´へ`´)	ためいき
ためいき	(；-_-)=3	ためいき
かお、うーん	("-.;)	うーん
ふぶん、じまん	(´ー´)	ふっ
よだれ	(´ㄣ´)	よだれ
ふっ	(┌ー+┐)ㄣ	ふっ
ほへー	(┌_)	ほへー
ほへー	(○)	ほへー
かお、むしめがね	(p_-)	むしめがね
かお、じとっ	(-_-)	じとっ
じとっ	(-.-)	じとっ
かお、ちちち	(-.-)凸	ちっちっち
どれどれ	(..)	うーん
ちらっ	[壁]_-)	ちらっ
いたい	(+。+)	いたい
かお、ねてる、ねる	(-_-)zzz	ぐーぐー
ねむい	(_ _).oO	ねる
かお、ふーん	(´_>`´)	ふーん
ねむい	(UoU)	ねむい
くま	(^I)^)	くま
かお、いぬ	U^I^U	いぬ
ぼい	ホ イッ(-_-)ノ	ぼい
よだれ	ヽ(° ▽ °)ノ	よだれ
さかな	>°))))ㄱ	さかな

※「かお」は「かおもじ」と入力しても変換できます。

※ 実際の表示と異なるものがあります。



マルチアクセスの組み合わせについて

現在実行中の動作ごとに発生、実行する処理の動作可否を次に示します。

- ・ i モード中（i モード接続）は、i チャネルおよび i コンシェル（情報の受信を除く）、データ放送サイトでの通信を含みます。
- ・ i モードメール受信は、メッセージR/F、i チャネルおよび i コンシェルの情報の受信を含みます。

○：新たに実行できます △：条件により新たに実行できます ×：新たに実行できません

現在の状態			音声電話中	テレビ電話中	i モード中	データ通信中 (パケット)	データ通信中 (64K)
発生・ 実行する 処理	音声電話	発信	△※1	×	△※10、11	×	×
		着信	△※1、2、3	△※2、3、4	○	○	△※2、3、17
	テレビ電話	発信	×	×	△※10、12	×	×
		着信	△※2、3、4	△※2、3、4	△※13	△※2、8	△※2、3、4
	i モード	接続	×	×	×	×	×
	i モード メール	送信	○※5、6	×	○※14	×	×
		受信	○※7	×	○※7	×	×
	SMS	送信	○※5	×	△※15	△※16	×
		受信	○※7	○※7	○※7	○※7	○※7
	データ通信 (パケット)	発信	○	×	×	×	×
		着信	○	×	×	×	×
	データ通信 (64K)	発信	×	×	×	×	×
着信		△※3、8、9	△※3、8、9	△※8、9	△※8、9	△※8、9	

※1 キャッチホンをご利用の場合は、通話中に別の相手に電話をかけたり受けたりできます。

※2 留守番電話サービスまたは転送でんわサービスをご利用の場合は、各サービスで対応できます。

※3 通話中着信設定を開始に設定している場合、通話中着信動作選択の設定に従います。

※4 キャッチホンを開始に設定している場合、不在着信として記録されます。

※5 電話帳、個人情報からメールを作成・送信できます。

※6 サブメニューから通話中の相手に位置情報を送信できます。

※7 着信音は鳴りません。

※8 不在着信として記録されます。

※9 転送でんわサービスを開始に設定し、呼出時間を「0秒」に設定している場合は、転送でんわサービスで対応できます。

※10 Phone To (AV Phone To) 機能を使用して電話をかけることができます。

※11 ステレオイヤホンマイク 01 (別売) を使用して音声電話をかけることができます。

※12 i モードが切断されます。

※13 パケット通信中着信設定の設定に従います。

※14 位置情報を選択、Mail To機能、サブメニューから i モードメールを作成・送信できます。

※15 SMS To機能を使用してSMSを作成・送信できます。

※16 音声電話中のみ電話帳、個人情報からSMSを作成・送信できます。

※17 キャッチホンを開始に設定している場合、現在の通信を終了して応答できます。



FOMA端末から利用できるサービス

FOMA端末から利用できるサービス	電話番号
番号案内サービス（有料：案内料+通話料） （電話番号の案内を希望されないお客様については案内しておりません）	（局番なし）104
電報の発信（有料：電報料）	（局番なし）115
時報サービス（有料）	（局番なし）117
天気予報（有料）	知りたい地域の市外局番+177
警察への緊急通報	（局番なし）110
消防・救急への緊急通報	（局番なし）119
海上で事件・事故が起きたときの緊急通報	（局番なし）118
災害用伝言ダイヤル（有料）	（局番なし）171
コレクトコール（有料：案内料+通話料）	（局番なし）106

お知らせ

- ・コレクトコール（106）をご利用の際には、電話を受けた方に、通話料と1回の通話ごとの取扱手数料90円（税込94.5円）がかかります（2014年8月現在）。
- ・番号案内（104）をご利用の際には、案内料100円（税込105円）に加えて通話料がかかります。また、目や上肢などの不自由な方には、無料でご案内をしております。詳細は一般電話から116番（NTT営業窓口）までお問い合わせください（2014年8月現在）。
- ・一般電話の転送電話をご利用のお客様で、転送先を携帯電話に指定した場合、一般電話または携帯電話の設定によって携帯電話が通話中、圏外、セルフモード中、電源を切っているときなどでも発信者には呼出音が聞こえることがあります。
- ・116番（NTT営業窓口）、ダイヤルQ2、伝言ダイヤル、クレジット通話などのサービスはご利用できますのでご注意ください。ただし、一般電話または公衆電話からFOMA端末へおかけになる際の自動クレジット通話は利用できません。
- ・本FOMA端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。110番、119番、118番などの緊急通報をおかけになった場合、発信場所の情報（位置情報）が自動的に警察機関などの緊急通報受理機関に通知されます。お客様の発信場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。位置情報を通知した場合には、待受画面に通報した緊急通報受理機関の名称が表示されます。なお、「184」を付加してダイヤルするなど、通話ごとに非通知とした場合は、位置情報と電話番号は通知されませんが、緊急通報受理機関が人命の保護などの事由から必要であると判断した場合は、お客様の設定によらず、機関側が位置情報と電話番号を取得することがございます。また、「緊急通報位置通知」の導入地域／導入時期については、各緊急通報受理機関の準備状況により異なります。
- ・FOMA端末から110番、119番、118番通報の際は、警察、消防機関側から確認などの電話をする場合があります。そのため、携帯電話からかけていることと、電話番号を伝えてから、明確に現在地を伝えてください。また、通報は途中で通話が切れないように移動せず通報し、通報後はすぐに電源を切らず10分程度は着信のできる状態にしておいてください。
- ・おかけになった地域により、管轄の消防署、警察署に接続されない場合があります。接続されない場合は、お近くの公衆電話または一般電話からおかけください。
- ・以下の機能が有効な状態で緊急通報へ電話をかけると、設定は無効に変更され、約5分後に自動的に再設定されます。設定が無効に変更されている間も、画面上の表示は変更されません。
 - メモリ別着信拒否／許可
 - 電話帳の着信許可／拒否設定
 - 通話中の着信動作選択が「通常着信」以外に設定されている場合
- ・「公共モード」「セルフモード」を設定中に緊急通報に電話をかけた場合は、設定が解除されます。



動画をFOMA端末／パソコンなどで再生する

パソコンなどで作成した動画（MP4形式）をmicroSDカードに保存してFOMA端末で再生できます。また、FOMA端末で撮影した動画（MP4形式）をmicroSDカードやメール添付などでデータ転送し、パソコンで再生できます。

- FOMA端末で撮影した動画ファイル→p.252
- FOMA端末で再生可能なMP4形式→p.332
- microSDカード内の動画の再生→p.355

※ 対応外部機器については、パソコンから次のホームページをご覧ください。

FMWORLD (<http://www.fmworld.net/>) →携帯電話→動画再生機能の対応状況

- microSDカード内の動画を再生するには、FOMA FシリーズSDユーティリティなどを使って決められたフォルダに保存します。

microSDカードのフォルダ構成→p.346

microSDカードの情報更新→p.349

- ※ FOMA FシリーズSDユーティリティについては、パソコンから次のホームページをご覧ください。

FMWORLD (<http://www.fmworld.net/>) →携帯電話→データリンクソフト

動画再生ソフトのご紹介

パソコンで動画（MP4形式）を再生するには、アップルコンピュータ株式会社のQuickTime Player（無料）ver.6.4以上（またはver.6.3+3GPP）が必要です。

QuickTime Playerは、次のホームページからダウンロードできます。

<http://www.apple.com/jp/quicktime/download/>

- ダウンロードするには、インターネットと接続した環境のパソコンが必要です。また、ダウンロードにあたっては別途通信料がかかります。
- 動作環境、ダウンロード方法、操作方法など詳細は上記ホームページをご覧ください。



故障かな？と思ったら

- ・まず初めに、ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックして、必要な場合にはソフトウェアを更新してください。→p.488
- ・気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、取扱説明書裏面の「故障お問い合わせ先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお気軽にご相談ください。

■ 電源・充電

● FOMA端末の電源が入らない

- ・電池パックが正しく取り付けられていますか。→p.40
- ・電池切れになっていませんか。→p.42、p.45

● 充電ができない（充電中のランプが点灯しない、または点滅する）

- ・電池パックが正しく取り付けられていますか。→p.40
- ・アダプタとFOMA端末が正しくセットされていますか。→p.44
- ・ACアダプタ（別売）をご使用の場合、ACアダプタのコネクタがFOMA端末または付属の卓上ホルダにしっかりと接続されていますか。→p.44
- ・アダプタの電源プラグまたはシガーライタプラグがコンセントまたはシガーライタソケットに正しく差し込まれていますか。→p.44
- ・卓上ホルダを使用する場合、FOMA端末の充電端子は汚れていませんか。汚れたときは、端子部分を乾いた布、綿棒などで拭いてください。
- ・充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行くと、FOMA端末の温度が上昇してランプが点滅する場合があります。その場合は、FOMA端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。

■ 端末操作・画面

● 電源断・再起動が起きる

電池パックの端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。汚れたときは、電池パックの端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。

● ボタンを押しても動作しない

- ・次の機能を起動していませんか。
 - オールロック→p.126
 - おまかせロック→p.126
 - 開閉ロック→p.131

● 電池の使用時間が短い

- ・圏外状態で長い時間放置されるようなことはありませんか。圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。
- ・電池パックの使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。
- ・電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、指定の電池パックをお買い求めください。

● ドコモUIMカードが認識されない

- ・ドコモUIMカードを正しい向きで挿入していますか。→p.38
- ・FOMAカード（青色）を挿入していませんか。→p.38

● ボタンを押したときの画面の反応が遅い

FOMA端末に大量のデータが保存されているときや、FOMA端末とmicroSDカードの間で容量の大きいデータをやりとりしているときなどに起きる場合があります。

● 操作中・充電中に熱くなる

操作中や充電中、充電しながらiアプリやテレビ電話、ワンセグ視聴などを長時間行った場合などには、FOMA端末や電池パック、アダプタが温かくなることがありますが、動作上問題ありませんので、そのままご使用ください。

● ディスプレイが暗い

- ・省電力の状態になっていませんか。→p.48
- ・照明設定を変更していませんか。→p.118
- ・エコモードを設定していませんか。→p.118

● 時計がずれる

長い間、電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。日付時刻設定を「自動で設定する」に設定して電波のよい所で電源を入れ直してください。→p.51

■ 通話・音声

● 通話中、相手の声が聞こえにくい、相手の声が大きすぎる

- ・次の設定を変更していませんか。
 - 通話中の受話音量→p.73
 - 待受中の受話音量→p.109
- ・次の機能をONにすると相手の声が聞き取りやすくなります。
 - はっきりボイス→p.70
 - ゆっくりボイス→p.71
- ・市販の保護シートで受話口をふさいでいませんか。
- ・受話口を耳でふさいでいませんか。

● 通話ができない(場所を移動しても「圏外」の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない)

- ・ドコモUIMカードを入れ直してください。→p.38
- ・電池パックを入れ直してください。→p.40
- ・電源を入れ直してください。→p.47
- ・電波の性質により圏外ではなく、アンテナマークが3本表示されている状態でも発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。
- ・次の設定を変更していませんか。
 - 電話帳指定着信拒否／許可→p.132
 - 非通知理由別着信設定→p.133
 - 登録外着信拒否→p.135
 - 3G/GSM切替→p.427
- ・電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。その場合は「しばらくお待ちください」と表示され、話中音が流れます。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。

● 着信音が鳴らない

- ・電話着信音量を「消音」に設定していませんか。→p.108
- ・次の機能を起動していませんか。
 - 公共モード(ドライブモード)→p.74
 - マナーモード→p.112
 - セルフモード→p.127
- ・次の設定を変更していませんか。
 - 電話帳指定着信拒否／許可→p.132
 - 非通知理由別着信設定→p.133
 - 無音着信時間設定→p.134
 - 登録外着信拒否→p.135
- ・次の設定を「0秒」にしていますか。
 - 伝言メモの呼出時間設定→p.76
 - オート着信設定の応答時間→p.397
 - 留守番電話サービスの呼出時間→p.414
 - 転送でんわサービスの呼出時間→p.416

● ダイヤルボタンを押しても発信できない

- ・次の機能を起動していませんか。
 - オールロック→p.126
 - おまかせロック→p.126
 - セルフモード→p.127
 - ダイヤル発信制限→p.130

● 通話中、自分の声が相手に届かない、または届きにくい／通話中、自分の声が相手に途切れて聞こえる

- ・騒音が大きい環境下で通話するときに口元とマイク(送話口)が離れていると、自分の声を騒音として検出・抑圧してしまい、自分の声が相手に途切れて聞こえたり、届かなかったりする場合があります。騒音が大きい環境下での通話は、口元とマイク(送話口)を近づけてご利用ください。
- ・マイク(送話口)を指でふさいでいませんか。

■ i モード・メール

● i モード、i モードメール、i アプリ、i チャンネル、i コンシェルに接続できない

- ・接続先設定を「i モード」以外に設定していませんか。→p.237
- ・i モードを途中からご契約いただいた場合は、FOMA端末の電源を一度切ってから、再度電源を入れ直してください。

● メールを自動で受信しない

- メール選択受信設定を「利用する」に設定していませんか。→p.177

● i モード中のマークが点滅したまま消えない

- i モード(センター) 問い合わせ・メール送受信などの後や途中で i モード接続が途切れたときは、は点滅したままになります。データのやりとりを行わなければ自動的に切断されますが、を押せばすぐに終了できます。

● 添付データが削除されて画像を見ることができない

- ・添付データ受信設定を確認してください。→p.191
- ・メールサイズ制限を確認してください。

■ ワンセグ・カメラ

● ワンセグの視聴ができない

- ・地上デジタルテレビ放送サービスのエリア外か放送電波の弱い場所にいませんか。→p.268
- ・チャンネルを設定していますか。→p.269

● カメラで撮影した静止画や動画がぼやける

- ・カメラのレンズにくもりや汚れが付着していないかを確認してください。
- ・自動シーン認識を利用してください。→p.254
- ・追跡フォーカスを利用してください。→p.255
- ・近くの被写体を撮影するときは、接写撮影に切り替えてください。→p.259

■ 海外利用

● 海外で、アンテナマークが表示されているのにFOMA端末が使えない

WORLD WINGのお申し込みをされていますか。WORLD WINGのお申し込み状況をご確認ください。

● 海外で、圏外が表示されFOMA端末が使えない

- ・国際ローミングサービスのサービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか。
- ・利用可能なサービスエリアまたは海外通信事業者かどうか、『ご利用ガイドブック（国際サービス編）』またはドコモの「国際サービスホームページ」で確認してください。
- ・次の方法でネットワークの設定や海外通信事業者の設定を変更してください。
 - ネットワークサーチ設定を「オート」に変更→p.425
 - 3G/GSM切替を「自動」に変更→p.427
- ・FOMA端末の電源を入れ直すことで回復することがあります。

● 海外で利用中に突然、FOMA端末が使えなくなった

利用停止目安額を超えていませんか。国際ローミング（WORLD WING）のご利用には、あらかじめ利用停止目安額が設定されています。利用停止目安額を超えてしまった場合、利用累積額を精算してください。

● 海外で電話がかかってこない

- ・パケット通信中着信設定を「テレビ電話優先」以外にいませんか。→p.82
- ・ローミング時着信規制を規制開始にしていませんか。→p.430
- ・GSM/GPRSネットワーク利用中にテレビ電話は利用できません。

■ データ管理・データ表示

● microSDカードに保存したデータが表示されない

- ・パソコンなどでデータを保存したときは情報更新を行ってください。→p.349
- ・microSDカードのチェックをしてください。→p.349

● データ転送が行われない

USB HUBを使用していませんか。USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。

● 各機能で設定した画像やメロディなどが動作せず、お買い上げ時の設定で動作する

画像やメロディなどの取得時に挿入していたドコモUIMカードが挿入されていますか。→p.39

● 画像が表示できない

画像が壊れている場合はが表示される場合があります。

■ 地図・GPS機能

● オートGPSサービス情報が設定できない

- ・電池残量が少なくなり、オートGPSが停止していませんか。低電力時動作設定により、オートGPSが停止している場合は、オートGPSサービス情報は設定できません。低電力時動作設定を「停止しない」に設定するか、充電をすることで設定できるようになります。→p.319
- ・オートGPS動作設定を「利用しない」に設定していませんか。→p.318
- ・オートGPSが動作しない状態になっていませんか。→p.317

■ 歩数計・活動量計

● 歩数計・活動量計がカウントされない

歩数計・活動量計ご利用時の注意事項をご確認ください。→p.368

■ その他

● ディスプレイがちらつく

照明設定を「自動で調整」に設定すると、ディスプレイの照明が周囲の明るさによって自動的に変更されたとき、ちらついて見える場合があります。→p.118

● ディスプレイに常時点灯する／点灯しないドット（点）がある

FOMA端末のディスプレイは非常に高度な技術を駆使して作られていますが、一部に常時点灯するドットや点灯しないドットが存在する場合があります。これは液晶ディスプレイの特性であり、FOMA端末の故障ではありません。あらかじめご了承ください。

● オートローテーション機能が動作しない

- ・オートローテーション設定を「切替えない」に設定していませんか。→p.35
- ・使用している機能がオートローテーションに対応していますか。→p.35

● FOMA端末の電源が切れない

を10秒以上押すと、強制的に電源を切ることができます。

● microSDカードを取り付けているのに、待受画面にmicroSDカードありのマークが表示されない

microSDモード中またはソフトウェア更新の予約中はが表示されません。→p.24

● ディスプレイに残像が残る

- ・FOMA端末の電源を切らずに電池パックを取り外すと、しばらくの間ディスプレイから残像が消えないことがあります。電池パックの取り外しは、電源を切ってから行ってください。
- ・FOMA端末を開いたまましばらく同じ画面を表示していると、何か操作して画面が切り替わったとき、前の画面表示の残像が残る場合があります。

● FOMA端末を持ち上げたときに背面ディスプレイの照明が点灯する／点灯しない

- ・背面ディスプレイの点灯の設定に従って動作します。→p.117
- ・背面ディスプレイの照明は、持ち上げたときの速度や傾きを感じて点灯します。背面ディスプレイの点灯の設定を「点灯する」に設定していても、ゆっくりと持ち上げたり、傾きが足りなかったりすると、点灯しない場合があります。

● ディスプレイが真っ暗で決定ボタンが点滅している

- ・省電力の状態になっていませんか。→p.48
- ・エコモードを設定していませんか。→p.118

● FOMA端末を閉じているとき、ランプが点滅する

- ・次の設定を変更していませんか。
 - 新着お知らせ設定→p.119
 - microSDモード設定→p.359



エラーメッセージ一覧

・エラーメッセージ内の「(数字)」または「(xxx)」は、i モードセンターから送信されたエラーを区別するためのコードです。

● 今いる場所の送信中に通信エラーが発生しました

決定を押してGPS機能を終了し、しばらくたってから操作し直してください。

● 遠隔操作可能なサービスは未契約です

留守番電話サービスまたは転送でんわサービスが未契約です。利用するには別途ご契約が必要です。

● 応答がありませんでした (408)

サイトやインターネットホームページから規定時間内に応答がなく、通信が切断されました。しばらくたってから操作し直してください。

● おまかせロック中です

おまかせロック中です。→p.126

● 画像に誤りがあり正しく動作しません

画像に誤りがあるため、Flash画像を表示できません。

● 圏外です

電波の届かない所かFOMAサービスエリア外にいるため実行できません。

● 現在このソフトは利用できません

IP (情報サービス提供者) によって i アプリの使用が停止されています。

● 更新できませんでした

パターンデータの更新に失敗しました。他に起動している機能をすべて終了し、電波状態のよい所で更新し直してください。

● このカードでは本機能は利用できません

他社のSIMカードを挿入しているため、起動できませんでした。

● このカードは使用できません

ドコモUIMカードが正しく取り付けられていないか、異常があります。なお、本FOMA端末ではFOMAカード (青色) はご使用できません。→p.38

● この形式のデータは実行できません

FOMA端末で対応していないファイル形式のデータはmicroSDカードからFOMA端末に移動/コピーできません。

● このサイトとのSSL/TLS通信は無効です

サイトの証明書が書き換えられています。接続できません。

● このサイトの安全性が確認できません。接続しますか?

サイトの証明書がFOMA端末で対応していません。

● このサイトは安全でない可能性があります。接続しますか?

サイトの証明書が有効期限前か期限切れです。日付・時刻を設定していない場合や、誤っている場合にも表示されることがあります。→p.51

● この接続先の安全性が確認できません。接続しますか?

CA証明書が有効期限切れです。日付・時刻を設定していない場合や、誤っている場合にも表示されることがあります。→p.51

● この接続先は安全でない可能性があります。接続しますか?

サイトの証明書のCN名 (サーバー名) が実際のサーバー名と一致していません。

● このソフトは最新です

すでに最新の i アプリに更新されています。

● このチャンネルは受信できません

有料放送または何らかの原因で受信できません。

● このチャンネルは放送休止中です

選局したチャンネルが放送休止中です。

● このデータは再生できない可能性があります

動画 / i モーションがFOMA端末で対応していない形式です。

● サービス未契約です

- ・ i モードが未契約です。利用するにはお申し込みが必要です。
- ・ i モードを途中から契約された場合は、FOMA端末の電源を入れ直してください。

● サービス未提供です

SMSが未提供です。

● 再生可能日前です 再生できません

i モーションに設定されている再生期間より前のため再生できません。動画 / i モーションの情報を確認してください。→

p.333

- **サイトが移動しました (301)**
 サイトやインターネットホームページが自動的にURL転送を行っているか、URLが変更されています。
- **サイトに接続できませんでした (403)**
 接続を拒否されるなど、何らかの原因でサイトに接続できませんでした。
- **時刻がリセットされたため、このデータを取得できません。時刻を自動設定にして電源を入れ直してください**
 日付・時刻を手動で設定したときは、電池パックを取り外したり、電池が切れたまま長い間充電しなかったりすると、日付・時刻が消去される場合があります。→p.51
- **指定サイトが見つかりません (404)**
 URLが正しいかどうか確認してください。
- **指定サイトに表示データがありません (204)**
 指定のサイトにデータがありませんでした。
- **指定されたソフトが起動できませんでした**
 i アプリにエラーが発生したため、起動できません。ソフト動作設定や起動条件などに問題がある場合は起動できません。
- **指定したサイトへは接続できませんでした (504)**
 何らかの原因で、指定のサイトなどに接続できませんでした。
- **しばらくお待ちください**
 - ・音声回線／パケット通信設備が故障、または音声回線ネットワーク／パケット通信ネットワークが非常に混み合っています。しばらくたってから操作し直してください。
 - ・110番、119番、118番には電話をかけることができます。ただし、状況によりつながらない場合があります。
- **しばらくお待ちください (パケット)**
 パケット通信設備が故障、またはパケット通信ネットワークが非常に混み合っています。しばらくたってから操作し直してください。
- **受信が中断されました。受信できなかったメッセージがあります**
 受信中にエラーが発生したため、SMSをすべて受信できませんでした。電波状態のよい所でSMS問い合わせを行ってください。→p.203
- **既にメッセージをお預かりしています**
 すでにSMSは送信済みです。
- **全ての操作を制限しています**
 オールロック中です。→p.126
- **正常に接続できませんでした (400)**
 サイトやインターネットホームページのエラーにより接続できません。URLを確認してください。
- **積算料金が既定の上限に達したため通話が切断されました**
 積算通話料金をリセットしてください。→p.390
- **積算料金が既定の上限に達したため保留中の通話が切断されました**
 積算通話料金をリセットしてください。→p.390
- **積算料金が既定の上限に達しているため発信できません**
 積算通話料金をリセットしてください。→p.390
- **セキュリティエラーのため、i アプリを終了しました**
 許可されていない操作やi アプリの動作があったため、i アプリが終了しました。
- **セキュリティエラーのためi アプリ待受画面を解除しました**
 許可されていない操作やi アプリの動作があったため、i アプリ待受画面が終了しました。
- **接続相手が見つかりません。もう一度受信しますか？**
 赤外線通信状態にしてから通信する相手が見つからないまま一定時間が経過しました。FOMA端末を正しく配置してから「**[1]** 受信する」を押してください。→p.361
- **接続が中断されました**
 電波状態のよい所で操作し直してください。同じエラーになる場合は、しばらくたってから操作し直してください。
- **接続できませんでした (562)**
 i モードセンターとの接続に失敗しました。電波状態のよい所で操作し直してください。
- **設定時間内に接続できませんでした**
 i モードセンターが混み合っています。しばらくたってから操作し直してください。
- **送信できませんでした。通信に失敗したかサービス未契約の可能性があり**
 - ・ワンタッチブザーを鳴らして位置提供要求が送信されたとき、何らかのエラーが発生しました。
 - ・イマドコサーチの検索対象として設定されていません。→p.391

● 送信できませんでした (552)

i モードセンターのエラーにより、i モードメールの送信に失敗しました。しばらくたってから送信し直してください。

● ソフトに誤りがあります

i アプリのデータに誤りがあるためダウンロードできません。

● ダイヤル発信が制限されています

ダイヤル発信制限中は禁止されている操作ができません。→p.130

● ただいま利用制限中のためしばらくしてからご利用ください

パケットバック／パケット定額サービスをご利用の場合に限り、一定時間内に著しく大量なデータ通信があったときに表示されます。一定時間接続できなくなることがありますので、しばらくたってから i モードをご利用ください。

● 注意！電話番号やURLの記述があります。送信元に心当たりが無い場合はご注意ください。

スキャン機能設定のメッセージスキャンを「有効にする」に設定しているとき、電話番号やURLの記載が含まれているSMSを表示しようとした（moperaメールや留守番電話の着信通知などをSMSで受信した場合は、表示されません）。

● 中断されました

赤外線通信中にエラーが発生しました。データの送受信が終了するまでFOMA端末を正しい位置から動かさないでください。→p.361

● 次の宛先にはメール送信できませんでした (561)

次の宛先に i モードメールを送信できませんでした。**決定**を押すと送信に失敗した宛先が表示されます。宛先を確認し、電波状態のよい所で送信し直してください。

● データが壊れています。お買い上げ時の状態に戻しますか？

「[1] 戻す」を押してお買い上げ時の状態に戻さないと起動できません。

● データ転送モードへ移行できません

FOMA端末が通信中のため、データ転送モードへ移行できません。通信が終了してから操作し直してください。

● データまたはmicroSDカードが壊れています

- microSDカードに保存しているデータまたはmicroSDカードに問題があるため、アクセスできません。次の操作を行ってください。
 - 新しいmicroSDカードの取り付け→p.348
 - microSDカードの初期化→p.348
 - microSDカードのチェック→p.349

● 問い合わせできませんでした

電波状態のよい所で操作し直してください。同じエラーになる場合は、しばらくたってから操作し直してください。

● 登録件数がいっぱいです

- ドコモUIMカードの保存領域が足りないため、SMSを保存できません。次の操作を行ってください。
 - ドコモUIMカード内SMSをFOMA端末に移動→p.207
 - ドコモUIMカード内SMSの削除→p.207

● ドコモUIMカードが異なるためご利用できません

ドコモUIMカードのセキュリティ機能により操作できません。→p.39

● ドコモUIMカードが異なるため指定されたソフトが起動できませんでした

ドコモUIMカードのセキュリティ機能により i アプリを起動できません。→p.39

● ドコモUIMカードを挿入してください

ドコモUIMカードが正しく取り付けられていないか、破損している可能性があります。→p.38

● 入力データをご確認ください (205)

サイトやインターネットホームページの入力データに誤りがあります。

● 認証接続できませんでした

- 認証パスワードが正しくないため、赤外線通信でのデータの全件送信ができませんでした。→p.362
- 認証パスワードが正しくないため、赤外線通信でのデータの全件受信ができませんでした→p.363

● 認証タイプに未対応です (401)

認証タイプに対応していないため、指定のサイトやインターネットホームページに接続できません。

- **パスワードをご確認ください (401)**
サイトやインターネットホームページの認証画面に入力したユーザ名またはパスワードに誤りがあります。
- **不正なデータが含まれています**
バーコードリーダーで読み取ったデータから i アプリを起動する場合、データに不正があるときは起動できません。
- **不正な microSD カードです。著作権保護機能は利用できません**
何らかの原因で microSD カード内の認証領域にアクセスできません。エラーの発生した microSD カードには、データを保存できません。
- **放送圏外のためこのチャンネルは受信できません**
放送圏外のため受信できません。電波状態のよい所で操作し直してください。
- **他の機能が起動中のため起動できません**
パターンデータの更新を行う場合は、他の機能をすべて終了してください。
- **保存できないデータです**
赤外線通信で受信したデータが FOMA 端末で対応していないファイル形式のため保存できません。
- **保存領域がいっぱいで保存できません**
 - ・ FOMA 端末の保存領域が足りないため、SMS を保存できません。次の操作を行ってください。
- SMS をドコモ UIM カードに移動 → p.205
- メールや SMS の削除 → p.210
- **無効なデータを受信しました (xxx)**
 - ・ 指定のサイトやインターネットホームページに対応していません。
 - ・ URL を確認してください。
 - ・ 受信データにエラーがあるため表示できません。
- **メール／メッセージがいっぱいです。これ以上受信できません**
 - ・ FOMA 端末またはドコモ UIM カードの受信メールの保存領域が足りないため、i モードメールや SMS を受信できません。次の操作を行ってください。
- 未読メールの内容表示 → p.179
- メールや SMS の削除 → p.210
- メール の保護 の解除 → p.211
- **メモリ不足です**
メモリ が足りないため処理を中断します。頻繁に表示される場合は、一度電源を入れ直してください。
- **ユーザ証明書がありません。継続しますか？**
ユーザ証明書がダウンロードされていません。
- **リミット超過の為您ご利用できません リミットの変更はお客様サポートよりお申込みください**
リミット機能付料金プランの上限額を超えているため、音声入力メールが利用できません。
- **料金情報の読み込みができませんでした**
ドコモ UIM カードが正しく取り付けられていないか、異常があります。→ p.38
- **料金情報のリセットができませんでした**
ドコモ UIM カードが正しく取り付けられていないか、異常があります。→ p.38
- **ワンセグを起動できませんでした**
起動や選局の処理でエラーが発生したため、ワンセグ視聴を起動できませんでした。
- **i アプリの通信回数が多くなっています 通信を継続しますか？**
i アプリ利用時の通信回数が一定時間内に著しく多い場合に表示されます。継続して利用するには「**[1] 継続する**」、通信を終了して継続するには「**[2] 継続しない**」、終了するには「**[3] 終了する**」を押します。
- **i アプリ利用を継続し、通信を行いますか？**
「i アプリの通信回数が多くなっています 通信を継続しますか？」と表示された後で、再び i アプリが通信しようとしていました。
- **i モーション最大サイズを超えています 最大サイズを超えたため取得を中断しました。→ p.240**
- **i モードセンターが混みあっていますしばらくお待ちください (555)**
i モードセンターが混み合っています。しばらくたってから操作し直してください。
- **microSD カードの保存領域がいっぱいです**
microSD カードの保存領域が足りないため、データの移動／コピー、バックアップ、情報更新ができません。不要なデータを削除してください。→ p.355
- **PIN ロック解除コードがロックされています**
ドコモショップの窓口にお問い合わせください。
- **SMS センター設定を確認してください**
SMS 設定 (SMSC) が誤っています。→ p.208

- **SSL／TLS通信が切断されました**
SSL／TLS通信中にエラーが発生したか、サーバー側での認証エラーのためSSL／TLS通信が中断されました。
- **SSL／TLS通信が無効です**
SSL／TLS通信の認証処理で問題が検出されました。接続は中止されます。
- **SSL／TLS通信が無効に設定されています**
FOMA端末の証明書が無効に設定されています。設定を変更してください。→p.238
- **“○○○.ne.jp”宛のメールが混み合っているため、送信することができません (555) Unable to send. “○○○.ne.jp” is not available temporarily. (555)**
i モードセンターが混み合っています。しばらくたってから操作し直してください。メッセージ内に表示されるドメイン名は送信先により異なります。



保証とアフターサービス

保証について

- FOMA端末をお買い上げいただくと、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください。記載内容および『販売店名・お買い上げ日』などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- FOMA端末の故障、修理やその他お取り扱いによって電話帳などに登録された内容が変化、消失する場合があります。万が一に備え、電話帳などの内容はご自身で控えをお取りくださるようお願いします。また、FOMA端末の修理などを行った場合、iモード・iアプリでダウンロードした情報は、一部を除き著作権法により修理済みのFOMA端末などに移行を行っておりません。
- ※ 本FOMA端末は、電話帳やi モーション、i アプリの利用するデータをmicroSDカードに保存していただくことができます。
- ※ 本FOMA端末はケータイデータお預かりサービス（お申し込みが必要な有料サービス）をご利用いただくことにより、電話帳などのデータをお預かりセンターにバックアップしていただくことができます。
- ※ パソコンをお持ちの場合は、ドコモケータイdatalink（→p.436）とFOMA 充電機能付USB 接続ケーブル02（別売）をご利用になることにより、電話帳などに登録された内容をパソコンに転送・保管していただくことができます。

アフターサービスについて

■ 調子が悪い場合

修理を依頼される前に、この取扱説明書の「故障かな？と思ったら」をご覧ください（→p.476）。それでも調子がよくないときは、取扱説明書裏面の「故障お問い合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。

■ お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただけます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

■ 保証期間内は

- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様のお取り扱い不良（外部接続端子（イヤホンマイク端子）・液晶などの破損）による故障、損傷などは有料修理となります。
- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。

■ 以下の場合は、修理できないことがあります。

- ・お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や、内部の基板が破損・変形していた場合（外部接続端子（イヤホンマイク端子）・液晶などの破損や筐体亀裂の場合においても修理できない可能性があります）

※ 修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

■ 保証期間が過ぎたときは

- ・ご要望により有料修理いたします。

■ 部品の保有期間は

- ・FOMA端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後4年間を基本としております。ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能なことがありますので、取扱説明書裏面の「故障お問い合わせ先」へお問い合わせください。

■ お願い

- ・FOMA端末および付属品の改造はおやめください。
 - 火災、けが、故障の原因となります。
 - 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承ください。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。
- ・以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
 - 液晶部やボタン部にシールなどを貼る
 - 接着剤などによりFOMA端末に装飾を施す
 - 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
- ・改造が原因による故障、損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- ・FOMA端末に貼付されている銘板シールは、はがさないでください。
銘板シールには、技術基準を満たす証明書の役割があり、銘板シールが故意にはがされたり、貼り替えられた場合など、銘板シールの内容が確認できないときは、技術基準適合の判断ができないため、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意願います。
- ・各種機能の設定などの情報は、FOMA端末の故障、修理やその他お取り扱いによって、クリア（リセット）される場合があります。お手数をおかけしますが、その場合は再度設定していただくようお願いいたします。
- ・FOMA端末の受話口、スピーカー、ワンタッチダイヤルボタン〔3〕に磁気を発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど、磁気の影響を受けやすいものを近づけるとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
- ・本FOMA端末は防水性能を有しておりますが、FOMA端末内部が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って電池パックを外し、お早めにドコモ指定の故障取扱窓口へご来店ください。ただし、FOMA端末の状態によっては修理できないことがあります。

◆メモリダイヤル（電話帳機能）およびダウンロード情報などについて◆

FOMA端末を機種変更や故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが変化・消失などする場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。また、当社の都合によりお客様のFOMA端末を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合があります。本FOMA端末はFOMA端末にダウンロードされた画像、着信メロディを含むデータおよびお客様が作成されたデータを故障修理時に限り移し替えを行います（一部移し替えできないデータもあります。また、故障の程度によっては移し替えできない場合があります）。

※ FOMA端末に保存されたデータの容量により、移し替えに時間がかかる場合、もしくは移し替えができない場合があります。



ソフトウェアを更新する

FOMA端末のソフトウェアを更新する必要があるかどうかネットワークに接続して確認し、必要な場合にはパケット通信※を使ってソフトウェアの一部をダウンロードし、ソフトウェアを更新する機能です。FOMA端末を操作する上で重要な部分であるソフトウェアを更新することで、FOMA端末の機能・操作性を向上させることができます。

ソフトウェア更新が必要な場合は、ドコモのホームページおよびらくらくiメニューの「お客様サポート」でご案内させていただきます。〈ソフトウェア更新〉

※ ソフトウェア更新を行う場合のパケット通信料はかかりません。

- ・ ソフトウェア更新には、次の3種類の方法があります。
 - 自動更新：新しいソフトウェアを自動でダウンロードし、あらかじめ設定した時間に書き換えを行います。
 - 即時更新：更新したいときすぐに更新を行います。
 - 予約更新：更新する日時を予約すると、予約した日時に自動的にソフトウェアが更新されます。

お知らせ

- ・ ソフトウェア更新は、FOMA端末に登録された電話帳、カメラ画像、ダウンロードデータなどのデータを残したまま行えますが、お客様のFOMA端末の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします。ただし、ダウンロードデータなどバックアップが取れないデータがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 接続先設定を「iモード」以外に設定している場合でもソフトウェア更新ができます。→p.237
- ・ ソフトウェア更新中は、電池パックを外さないでください。更新に失敗することがあります。
- ・ ソフトウェア更新は、電池をフル充電して、電池残量が十分にある状態（→p.45）で実行してください。
- ・ 次の場合はソフトウェア更新を実行できません。
 - ドコモUIMカードが取り付けられていないとき
 - 電池がフル充電されていないとき
 - 電源が入っていないとき
 - 圏外が表示されているとき
 - 日付・時刻を設定していないとき
 - 他の機能を使用しているとき
 - PIN1コード入力中
 - PIN1コードロック中
 - おまかせロック中
 - セルフモード中
- ・ ソフトウェア更新（ダウンロード、書き換え）には時間がかかる場合があります。
- ・ PIN1コード使用の設定中（→p.124）にソフトウェア更新を実行すると、ソフトウェア書き換え終了後の自動再起動時にはPIN1コード入力画面が表示されません。
- ・ ソフトウェア更新中は、電話の発信、着信、各種通信機能およびその他の機能を利用できません。ただし、ダウンロード中は音声電話の着信のみ受けられます。
- ・ ソフトウェア更新の際には、サーバー（当社のサイト）へSSL/TLS通信を行います。証明書表示/使用設定で証明書を有効に設定してください。お買い上げ時は、有効に設定されています。→p.238
- ・ ソフトウェア更新は、電波が強く、アンテナマークが3本表示されている状態（→p.47）で、移動せずに実行することをおすすめします。ソフトウェアダウンロード中に電波状態が悪くなったり、ダウンロードが中止された場合は、もう一度電波状態のよい所でソフトウェア更新を行ってください。

- ・ソフトウェア更新後、表示されていた i モードセンターにメールやメッセージR/F ありのマーク (→p.24) は消えます。また、メール選択受信設定を「利用する」に設定している場合、ソフトウェア更新中にメールが届くと、ソフトウェア更新後に i モードセンターにメールがあることを通知する画面 (→p.178) が表示されないことがあります。
- ・ソフトウェア更新の際、お客様のFOMA端末固有の情報 (機種や製造番号など) が、自動的にサーバー (当社が管理するソフトウェア更新用サーバー) に送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。
- ・ソフトウェア更新に失敗した場合、「書換えに失敗しました」と表示され、一切の操作ができなくなります。その場合には、たいへんお手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までお越しいただきますようお願いいたします。
- ・海外ではソフトウェア更新をご利用できません。

ソフトウェア更新の自動更新設定

ソフトウェア更新が必要なとき、自動で更新を行うか更新が必要なことを通知するかを選択できます。

- ・お買い上げ時は、自動更新設定が「自動で更新する」、曜日が「指定なし」、時刻が「03時00分」に設定されています。

〈例〉ソフトウェア更新を自動で行うように設定する

- 1** 待受画面で  ▶ 「[*] 設定を行う」 ▶ 「[#] その他の設定を行う」 ▶ 「[2] ネットワークサービスを使う」 ▶ 「[*] その他のサービスを使う」 ▶ 「[5] ソフトウェアを更新する」を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

- 2** 端末暗証番号を入力 ▶  を押す

更新を実行するか自動更新を設定するかの選択画面が表示されます。

- 3** 「[2] 自動更新を設定」を押す

自動更新の設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

- [1] 自動更新設定**：更新が必要なとき、自動で更新を行うか、更新が必要なことを通知するかを設定します。
- [2] 曜日**：自動で更新する曜日を指定します。
- [3] 時刻**：自動で更新する時刻を指定します。

- 4** 「[1] 自動更新設定」を押す

自動更新設定の選択画面が表示されます。

5 「**[1]**自動で更新する」を押す

曜日の選択画面が表示されます。

■ **更新が必要なことを通知する場合**：「**[2]**更新を通知する」を押す
操作8に進みます。

■ **自動更新設定を解除する場合**：

① 「**[3]**解除する」▶を押す

自動更新設定を解除するかどうかの確認画面が表示されます。

② 「**[1]**解除する」を押す

自動更新設定を解除した旨のメッセージが表示されます。

操作9に進みます。

6 「**[1]**指定なし」～「**[8]**土曜日」のいずれかを押す

時刻の設定画面が表示されます。

7 時刻を入力▶**決定**を押す

操作3の画面に戻ります。

・24時間制で入力します。時、分が1桁のときは前に0を付けます。

8 を押す

自動更新設定を設定した旨のメッセージが表示されます。

9 **決定**を押す

メニュー画面に戻ります。

ソフトウェア更新が必要になると

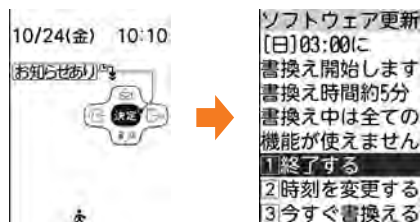
ソフトウェア更新が必要になると (書き換え予告マーク) や (更新お知らせマーク) が表示されます。

■ 自動更新設定を「自動で更新する」に設定した場合

自動的に更新ファイルがダウンロードされ、待受画面にお知らせ情報 (→p.25) と (書き換え予告マーク) が表示されます。**決定**を押すと、書き換えの開始時刻を確認したり変更したりできます。

〈例〉書き換えの時刻を変更する

1 待受画面に書き換え予告のお知らせが表示される▶**決定**を押す



2 「2時刻を変更する」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

書き換え時刻の設定画面が表示されます。

■書き換え予告マークを消す場合：「1終了する」を押す

待受画面に戻り、 (書き換え予告マーク) が消えます。

■すぐに書き換える場合：「3今すぐ書き換える」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

・以降の操作は「ソフトウェアの即時更新」操作3以降をご覧ください。→p.494

3 「1曜日」▶「1指定なし」～「8土曜日」のいずれかを押す

時刻の設定画面が表示されます。

4 時刻を入力▶決定を押す

操作2の画面に戻ります。

・24時間制で入力します。時、分が1桁のときは、前に0を付けます。

5 を押す

書き換えを開始する時刻を変更した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すと待受画面に戻ります。

■自動更新設定を「更新を通知する」に設定した場合

ソフトウェア更新が必要になると、待受画面に更新のお知らせが表示されます。**決定**を押してソフトウェア更新を起動してください。→p.492

お知らせ

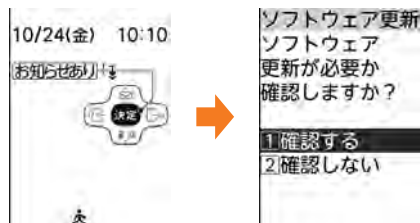
- ・ (書き換え予告マーク) は次の場合に表示されます。
 - 更新ファイルのダウンロードが完了した場合
 - 他の機能が起動していて書き換えできなかった場合
 - 書き換えを中止した場合や書き換えの開始時刻を変更した場合
- ・ (更新お知らせマーク) は次の場合に表示されます。
 - ドコモから通知があった場合
 - 更新方法選択画面を表示した場合
 - 予約更新に失敗した場合や予約更新を取り消した場合
 - 予約が解除された場合（データ一括削除を行った場合を除く）

ソフトウェア更新の起動

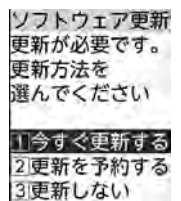
待受画面にお知らせ情報（→p.25）と！↓（更新お知らせマーク）が表示されているときに**決定**を押す方法と、メニューの項目番号を押す方法があります。

更新お知らせマークが表示されているときにソフトウェア更新を起動する

1 待受画面に更新のお知らせが表示される▶**決定**を押す



2 「1 確認する」▶端末暗証番号を入力▶**決定**を押す



<更新方法選択画面>

- 更新が必要な場合は「更新が必要です。更新方法を選んでください」と表示されます（更新方法選択画面）。「1 今すぐ更新する（→p.493）」または「2 更新を予約する（→p.494）」を押してください。
- 更新が不要な場合は「更新の必要はありません。このままご利用ください」と表示されます。**決定**を押してそのままご利用ください。

■ 更新お知らせマークを消す場合：

① 「2 確認しない」を押す

ソフトウェア更新のお知らせアイコンを消去するかどうかの確認画面が表示されます。

② 「1 消去する」を押す

待受画面に戻り、！↓（更新お知らせマーク）が消えます。

メニューからソフトウェア更新を起動する

- 1 待受画面で^{メニュー} **「* 設定を行う」** ▶ **「# その他の設定を行う」** ▶ **「2 ネットワークサービスを使う」** ▶ **「* その他のサービスを使う」** ▶ **「5 ソフトウェアを更新する」**を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

- 2 端末暗証番号を入力▶ **決定** ▶ **「1 更新を実行する」**を押す

更新が必要な場合は、更新方法選択画面が表示されます。

ソフトウェアの即時更新

すぐにソフトウェア更新を開始します。

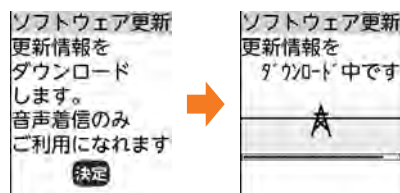
- ・ サーバーが混み合っていて、即時更新ができない場合があります。

- 1 更新方法選択画面を表示する

- ・ 操作方法→p.492

- 2 **「1 今すぐ更新する」** ▶ 約5秒後に自動的にダウンロードが開始される

決定を押すと、すぐにダウンロードを開始します。

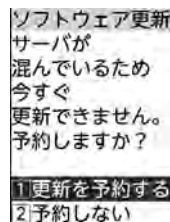


- ・ ダウンロード中に **決定** : ダウンロードを中止します。

■ サーバーが混み合っている場合：

右の画面が表示されます。

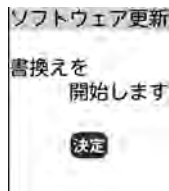
「1 更新を予約する」を押して日時の予約をしてください。以降の操作は「ソフトウェアの予約更新」操作3以降をご覧ください。→ p.495



3 ダウンロード終了後、約5秒後に自動的に書き換えが開始される

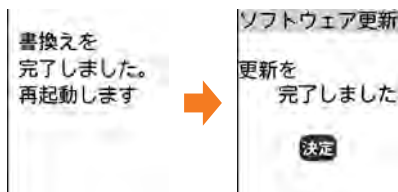
決定を押すと、すぐに書き換えを開始します。

書き換え中は $\odot$ を8秒以上押して電源を切る操作のみ可能です。



4 書き換え終了後、自動的に再起動▶**決定**を押す

更新が終了して待受画面が表示されます。



ソフトウェアの予約更新

ダウンロードに時間がかかる場合やサーバーが混み合っている場合には、あらかじめソフトウェア更新を起動する日時をサーバーと通信して設定しておきます。

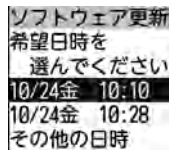
〈例〉表示されている候補から予約する

1 更新方法選択画面を表示する

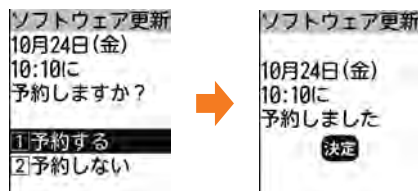
- 操作方法→p.492

2 「[2]更新を予約する」を押す

予約可能な日時がサーバーの時刻で表示されます。



3 希望日時を選択▶決定▶「1 予約する」を押す



■ 表示されている候補以外から予約する場合：

- ① 「その他の日時」を選択▶決定を押す
希望日の選択画面が表示されます。
- ② 希望日を選択▶決定を押す
各時間帯の予約の空き状況が表示されます。電話機を押すと説明を表示できます。
- ③ 希望時間帯を選択▶決定を押す
サーバーに接続され、選択した希望日と時間帯に近い予約候補が表示されます。
- ④ 希望日時を選択▶決定▶「1 予約する」を押す

4 決定を押す

待受画面またはメニュー画面に戻ります。

- 予約中は、待受画面に↓(予約マーク)が表示されます。

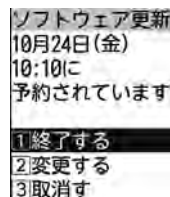
ソフトウェア更新の予約を確認する

予約した日時の確認や変更などを行います。

1 待受画面でメニュー▶「[*] 設定を行う」▶「[#] その他の設定を行う」▶「2 ネットワークサービスを使う」▶「[*] その他のサービスを使う」▶「5 ソフトウェアを更新する」を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

2 端末暗証番号を入力▶決定▶「1 更新を実行する」を押す



3 内容を確認 ▶ 「1 終了する」を押す

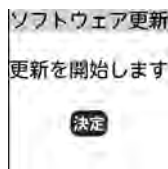
メニュー画面に戻ります。

■ 予約を変更する場合: 「2 変更する」▶ 希望日を選択 ▶ 決定 ▶ 希望時間帯を選択 ▶ 決定 ▶ 希望日時を選択 ▶ 決定 ▶ 「1 予約する」▶ 決定を押す

■ 予約を取り消す場合: 「3 取消す」▶ 「1 取消す」▶ 決定を押す
予約が取り消され、メニュー画面に戻ります。

予約の日時になると

- ・予約日時になると右の画面が表示され、約5秒後に自動的にソフトウェア更新を開始します（決定を押すと、すぐにソフトウェア更新を開始します）。予約日時前には、電池がフル充電されていることをご確認の上、電波の十分届く所でFOMA端末を待受画面にしておいてください。ダウンロードが完了するとソフトウェアの書き換えが行われ、再起動します。
- ・ソフトウェア更新を中止する場合は(⏮)▶ 「1 終了する」を押します。



お知らせ

- ・次の場合は、ソフトウェア更新の予約が解除されることがあります。
 - 電池パックを取り外したり、電池が切れたまま充電しなかった場合
 - データー一括削除を行った場合
 - おまかせロック中に予約日時になったとき
- ・ソフトウェア更新の設定中、または他の機能を使用していると予約日時になっても起動しないことがありますのでご注意ください。パケット通信中に予約日時になったときは、パケット通信終了後にソフトウェア更新を開始します。

障害を引き起こすデータからFOMA端末を守る

サイトからのダウンロードや i モードメールなど外部からFOMA端末に取り込んだデータやプログラムについて、データを検知して障害を引き起こす可能性を含むデータの削除やアプリケーションの起動を中止します。〈スキャン機能〉

- ・チェックのためにパターンデータを使います。パターンデータは、新たな問題が発見された場合に随時バージョンアップされますので、パターンデータを更新してください。→p.497
- ・スキャン機能は、ホームページの閲覧やメール受信などの際にFOMA端末に何らかの障害を引き起こすデータの侵入から一定の防衛手段を提供する機能です。各障害に対応したパターンデータがFOMA端末にダウンロードされていない場合、または各障害に対応したパターンデータが存在しない場合、本機能によって障害などの発生を防ぐことができませんのであらかじめご了承ください。
- ・海外ではパターンデータの更新はできません。

パターンデータの更新

まず初めに、パターンデータの更新を行い、パターンデータを最新にしてください。

パターンデータの自動更新設定を「無効にする」に設定しているときや、待受画面にお知らせ情報（→p.25）と （パターンデータの自動更新失敗マーク）が表示された場合には、パターンデータを手動で更新してください。

- 1 待受画面で  ▶ 「[*] 設定を行う」 ▶ 「[#] その他の設定を行う」 ▶ 「[2] ネットワークサービスを使う」 ▶ 「[*] その他のサービスを使う」 ▶ 「[4] スキャン機能を使う」 ▶ 「[1] パターンデータを更新する」を押す

パターンデータを更新するかどうかの確認画面が表示されます。

- 2 「[1] 更新する」 ▶ 「[1] 送信する」を押す

パターンデータのダウンロードと更新が開始されます。終了すると、更新を完了した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すとメニュー画面に戻ります。

- ・ パターンデータの更新が必要ないときは、パターンデータは最新である旨のメッセージが表示されます。**決定**を押してそのままご利用ください。

お知らせ

- ・ パターンデータ更新の際、お客様のFOMA端末固有の情報（機種や製造番号など）が自動的にサーバー（当社が管理するスキャン機能用サーバー）に送信されます。当社は送信された情報をスキャン機能以外の目的には利用いたしません。
- ・ パターンデータ更新中に音声電話の着信があったり、ワンタッチブザーが鳴動した場合は、更新は中断されます。

パターンデータの自動更新設定

スキャン機能で利用するパターンデータを自動的に更新するように設定できます。

- パターンデータの自動更新に成功すると、待受画面にお知らせ情報（→p.25）と （パターンデータの自動更新成功マーク）が表示されます。**決定**を押してメッセージを確認した後、**決定**を押してください。

1 待受画面で ▶ 「[*] 設定を行う」 ▶ 「[#] その他の設定を行う」 ▶ 「[2] ネットワークサービスを使う」 ▶ 「[*] その他のサービスを使う」 ▶ 「[4] スキャン機能を使う」 ▶ 「[2] パターンデータ自動更新設定を行う」を押す

パターンデータ自動更新設定を有効にするかどうかの確認画面が表示されます。

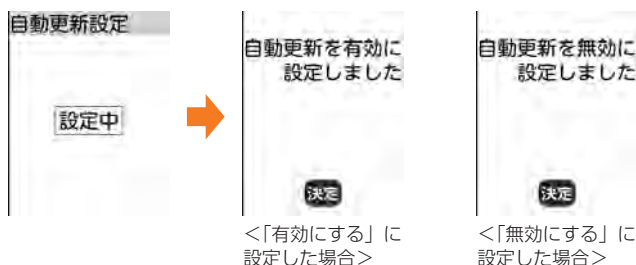
2 「[1] 有効にする」 ▶ 「[1] 続ける」を押す

通信を行う旨のメッセージが表示されます。

■ パターンデータの自動更新設定を無効にする場合：「[2] 無効にする」を押す

3 「[1] 続ける」を押す

自動更新を有効／無効に設定した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すとメニュー画面に戻ります。



スキャン機能の設定

本設定を「有効にする」に設定すると、データやプログラムを実行する際、自動的にチェックします。SMSにスキャン機能を実行するかを設定することもできます。

・ 障害を引き起こすデータを検出すると5段階の警告レベルで表示されます。→p.500

- 1 待受画面で  ▶ 「[*] 設定を行う」 ▶ 「[#] その他の設定を行う」 ▶ 「[2] ネットワークサービスを使う」 ▶ 「[*] その他のサービスを使う」 ▶ 「[4] スキャン機能を使う」 ▶ 「[3] スキャン機能を設定する」を押す

スキャン機能の設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

- [1] スキャン機能：スキャン機能を有効にするかどうかを設定します。
- [2] メッセージスキャン：SMSを表示する際にスキャン機能を有効にするかどうかを設定します。

- 2 「[1] スキャン機能」を押す

スキャン機能を有効にするかどうかの確認画面が表示されます。

- 3 「[1] 有効にする」を押す

操作1の画面に戻ります。

- スキャン機能設定を無効にする場合：「[2] 無効にする」を押す
操作5に進みます。

- 4 「[2] メッセージスキャン」 ▶ 「[1] 有効にする」または「[2] 無効にする」を押す

操作1の画面に戻ります。

- 5  を押す

スキャン機能を設定した旨のメッセージが表示されます。 を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

スキャン結果の表示

■ スキャンされた問題要素の表示について

警告レベル画面で「詳細を表示する」を押すと検出された問題要素の名前の一覧が表示されます。ただし、問題要素が6個以上検出された場合は、6個目以降の問題要素名は省略され、検出された問題要素の総数が表示されます。

- **決定**を押すと警告レベル画面に戻ります。

問題要素一覧
PadHtml001.H
PadHtml002.H
PadHtml003.H
PadHtml004.H
PadHtml005.H
以下省略します
総数30

■ スキャン結果の表示について

警告レベル	対応方法
警告レベル0 スキャン機能 正常に 動作できない 場合があります 1続ける 2詳細を表示する	1 続ける：起動中のアプリケーションの処理を続行します。 2 詳細を表示する：検出された問題要素の名前の一覧を表示します。
警告レベル1 スキャン機能 正常に 動作できない 場合があります。 動作を 中止しますか？ 1中止する 2続ける 3詳細を表示する	1 中止する：障害を引き起こす可能性のあるアプリケーションの処理を中止します。 2 続ける：起動中のアプリケーションの処理を続行します。 3 詳細を表示する：検出された問題要素の名前の一覧を表示します。
警告レベル2 スキャン機能 正常に 動作できない 場合があるため 終了します 1終了する 2詳細を表示する	1 終了する：障害を引き起こす可能性のあるアプリケーションの処理を中止します。 2 詳細を表示する：検出された問題要素の名前の一覧を表示します。

付録／困ったときには

警告レベル	対応方法
警告レベル3 	1 削除する ：障害を引き起こす可能性のあるデータを削除します。 2 削除しない ：障害を引き起こす可能性のあるアプリケーションの処理を中止します。 3 詳細を表示する ：検出された問題要素の名前の一覧を表示します。
警告レベル4 	1 削除する ：障害を引き起こす可能性のあるデータを削除します。 2 詳細を表示する ：検出された問題要素の名前の一覧を表示します。

※ 上記以外のメッセージが表示されたときは、を押して警告レベル画面を表示します。

パターンデータのバージョン表示

パターンデータのバージョンを確認します。

- 待受画面で▶「[*]設定を行う」▶「[#]その他の設定を行う」▶「[2]ネットワークサービスを使う」▶「[*]その他のサービスを使う」▶「[4]スキャン機能を使う」▶「[4]パターンデータの版数を確認する」を押す
パターンデータのバージョンが表示されます。
- ・ を押すとメニュー画面に戻ります。



主な仕様

■ 本体

品名	F-08F	
サイズ	高さ約110mm×幅約50mm×厚さ約15.5mm（最厚部：約19.0mm）	
質量	約121g（電池パック装着時）	
連続待受時間※1、2、3	FOMA／3G	静止時（自動）：約510時間
	GSM	静止時（自動）：約280時間
連続通話時間※2、3、4	FOMA／3G	音声通話時：約180分 テレビ電話時：約110分
	GSM	約240分
ワンセグ視聴時間※2、5	約290分	
充電時間※6	ACアダプタ：約150分 DCアダプタ：約150分	
ディスプレイ	方式	ディスプレイ：TFT262,144色 背面ディスプレイ：TFT262,144色
	サイズ	ディスプレイ：約3.0inch 背面ディスプレイ：約2.0inch
	画素数	ディスプレイ：384,000画素（480ドット×800ドット） 背面ディスプレイ：76,800画素（240ドット×320ドット）
撮像素子	種類	外側カメラ：裏面照射型CMOS 内側カメラ：CMOS
	サイズ	外側カメラ：1/3.9inch 内側カメラ：1/10.0inch
	有効画素数	外側カメラ：約810万画素 内側カメラ：約33万画素
カメラ部	記録画素数（最大時）	外側カメラ：約800万画素 内側カメラ：約31万画素
	ズーム（デジタル）	外側カメラ：最大約4.0倍（写真）、最大約16.0倍（ビデオ） 内側カメラ：最大約2.0倍（写真・ビデオ）
記録部	静止画記録枚数※7	最大約1,400枚（お買い上げ時） 最大約9,999枚（microSDカード1GB保存時）
	静止画ファイル形式	JPEG
	動画録画時間※8	最大約28秒（本体保存時・お買い上げ時） 最大約40分（microSDカード1GB保存時）
	動画ファイル形式	MP4
音楽再生（連続再生時間）	i モーション：約1,100分	
保存容量（着うた®）	約119MB	

※1 連続待受時間とは、FOMA端末を閉じて電波を正常に受信できる状態での時間の目安です。静止時の連続待受時間とは、FOMA端末を閉じて、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。

※2 電池パックの充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境、利用場所の電波状態（電波が届かない、または弱い）などにより、通話や通信、待受時間が約半分程度になったり、ワンセグの視聴時間が短くなる場合があります。

- ※3 通話やiモード通信をしなくても、カメラ、ワンセグ、iアプリ、オートGPS、音声読み上げなどの各種機能のご利用頻度が多い場合、通話（通信）・待受時間は短くなります。
- ※4 連続通話時間とは、電波を正常に送受信できる状態での時間の目安です。
- ※5 ワンセグ視聴時間とは、電波を正常に受信できる状態で、ステレオイヤホンマイク 01（別売）を使用して視聴できる時間の目安です。
- ※6 充電時間とは、FOMA端末の電源を切って、電池パックが空の状態から充電したときの目安です。FOMA端末の電源を入れたまま充電したり、低温時に充電したりすると、充電時間は長くなります。
- ※7 静止画記録枚数とは、写真の大きさが「VGA（640×480）」、ファイルサイズが25Kバイトの場合です。
- ※8 動画録画時間とは、1件あたりの数値です。本体保存時は、画質の設定が「標準の画質」、ビデオサイズ（容量）が「メール添付・小」の場合です。microSDカード保存時は、画質の設定が「最高画質」、ビデオサイズ（容量）が「microSD・無制限」の場合です。撮影する映像によって異なります。

■ 電池パック

品名	電池パック F17	公称電圧	3.7V
使用電池	リチウムイオン電池	公称容量	800mAh

撮影した写真の保存可能枚数（目安）

撮影（保存）可能な枚数は、「撮影サイズ」の設定（→p.261）や撮影状況によって変わります。

- ・「本体」はお買い上げ時の場合、「microSDカード」は容量が1Gバイトの場合です。

写真の大きさ	本体	microSDカード
VGA（640×480）※	約1400枚	約9999枚
待受（480×800）	約1461枚	約9999枚
L（1080×1920）	約217枚	約1675枚
2L（1536×2048）	約132枚	約1005枚
3L（1960×3264）	約64枚	約502枚
4L（2448×3264）	約51枚	約402枚

※ 内側カメラで撮影したときの撮影サイズ

撮影したビデオの保存可能時間（目安）

撮影（保存）可能な時間は、ビデオサイズ（容量）（→p.261）、撮影状況によって変わります。

- ・「本体」はお買い上げ時の場合、「microSDカード」は容量が1Gバイトの場合です。

ビデオサイズ（容量）	画質の設定	1回あたりの撮影時間	最大撮影時間（本体）	最大撮影時間（microSDカード）
メール添付・小	長時間	約50秒	約83分	約1608分
	標準の画質	約28秒	約46分	約900分
	高画質	約18秒	約30分	約579分
メール添付・大	長時間	約205秒	約208分	約1609分
	標準の画質	約114秒	約115分	約894分
	高画質	約74秒	約75分	約580分
microSD・無制限	最高画質	約40分	—	約43分

※ 1回あたりの撮影時間に関わらず、最大撮影時間に達すると撮影は終了します。

録音した音声の保存可能時間（目安）

録音（保存）可能な時間は、音声録音サイズ（容量）（→p.366）、撮影状況によって変わります。

・「本体」はお買い上げ時の場合、「microSDカード」は容量が1GBバイトの場合です。

録音サイズ（容量）	1回あたりの録音時間	最大録音時間（本体）	最大録音時間（microSDカード）
メール添付・小	約121秒	約201分	約3893分
メール添付・大	約495秒	約503分	約3885分
microSD・無制限	約720分	—	約3892分

※ 1回あたりの録音時間に関わらず、最大録音時間に達すると録音は終了します。



保存・登録・保護件数

種 別		保存・登録件数	保護件数
電話帳※ ¹		最大1000件	—
ドコモUIMカード電話帳		最大50件	—
メール	受信メール※ ^{1, 2}	最大1000件	最大500件
	送信メール※ ^{1, 2}	最大200件	最大100件
	未送信メール※ ^{1, 2}	最大200件	最大100件
	デコメール®テンプレート※ ¹	最大100件	—
エリアメール		最大30件	—
ドコモUIMカードのSMS※ ³		最大20件	—
メッセージR※ ¹		最大100件	最大50件
メッセージF※ ¹		最大50件	最大25件
ブックマーク		最大100件	—
画面メモ※ ¹		最大100件	最大50件
テレビリンク		最大50件	—
i アプリ※ ^{1, 4}		最大100件	—
トルカ※ ¹		最大200件	—
画像※ ¹		最大2000件	—
動画／i モーション（ビデオ、音声）※ ¹		最大100件	—
メロディ※ ¹		最大500件	—
マチキャラ※ ¹		最大50件	—
スケジュール帳※ ⁵		最大2600件	—

※¹ 実際に保存・登録できる件数は、データのサイズや他のデータの保存状況により少なくなる場合があります。

※² i モードメールとSMSの合計件数です。

※³ 受信SMSと送信SMSの合計件数です。送達通知は含まれません。

※⁴ i アプリ、メール連動型 i アプリの合計件数です。メール連動型 i アプリは最大3件保存できません。

※⁵ スケジュール帳、ワンセグの視聴予約の合計件数です。ワンセグの視聴予約は最大100件登録できます。



携帯電話機の比吸収率（SAR）

この機種F-08Fの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準※ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するように設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.750W/kg、身体に装着した場合のSARの最大値は0.387W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm
 SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、次のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-emf.org/index02.html>

ドコモのホームページ

<https://www.nttdocomo.co.jp/product/sar/>

富士通のホームページ

<http://www.fmwORLD.net/product/phone/sar/>

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。



Declaration of Conformity

The product "F-08F" is declared to conform with the essential requirements of European Union Directive 1999/5/EC Radio and Telecommunications Terminal Equipment Directive 3.1 (a), 3.1 (b) and 3.2. The Declaration of Conformity can be found on <http://www.fmworld.net/product/phone/doc/>.

This mobile phone complies with the EU requirements for exposure to radio waves. Your mobile phone is a radio transceiver, designed and manufactured not to exceed the SAR* limits** for exposure to radio-frequency(RF) energy, which SAR* value, when tested for compliance against the standard was 0.75W/kg for HEAD and 0.376W/kg for BODY. While there may be differences between the SAR* levels of various phones and at various positions, they all meet*** the EU requirements for RF exposure.

* The exposure standard for mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

** The SAR limit for mobile phones used by the public is 2.0 watts/kilogram (W/Kg) averaged over ten grams of tissue, recommended by The Council of the European Union. The limit incorporates a substantial margin of safety to give additional protection for the public and to account for any variations in measurements.

*** Tests for SAR have been conducted using standard operation positions with the phone transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR level of the phone while operating can be well below the maximum value. This is because the phone is designed to operate at multiple power levels so as to use only the power required to reach the network. In general, the closer you are to a base station antenna, the lower the power output.



Federal Communications Commission (FCC) Notice

- This device complies with part 15 of the FCC rules.
Operation is subject to the following two conditions :
 - ① this device may not cause harmful interference, and
 - ② this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications made in or to the radio phone, not expressly approved by the manufacturer, will void the user's authority to operate the equipment.



FCC RF Exposure Information

This model phone meets the U.S. Government's requirements for exposure to radio waves.

This model phone contains a radio transmitter and receiver. This model phone is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy as set by the FCC of the U.S. Government. These limits are part of comprehensive guidelines and establish permitted levels of RF energy for the general population. The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies.

The exposure standard for wireless mobile phones employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate (SAR). The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. Tests for SAR are conducted using standard operating positions as accepted by the FCC with the phone transmitting at its highest certified power level in all tested frequency bands. Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR level of the phone while operating can be well below the maximum value. This is because the phone is designed to operate at multiple power levels so as to use only the power required to reach the network. In general, the closer you are to a wireless base station antenna, the lower the power output level of the phone. Before a phone model is available for sale to the public, it must be tested and certified to prove to the FCC that it does not exceed the limit established by the U.S. government-adopted requirement for safe exposure. The tests are performed on position and locations (for example, at the ear and worn on the body) as required by FCC for each model. The highest SAR value for this model phone as reported to the FCC, when tested for use at the ear, is 1.04W/kg, and when worn on the body, is 0.49W/kg. (Body-worn measurements differ among phone models, depending upon available accessories and FCC requirements).

While there may be differences between the SAR levels of various phones and at various positions, they all meet the U.S. government requirements.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this model phone with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF exposure guidelines. SAR information on this model phone is on file with the FCC and can be found under the Equipment Authorization Search section at <http://www.fcc.gov/oet/ea/fccid/> (please search on FCC ID VQK-F08F).

For body worn operation, this phone has been tested and meets the FCC RF exposure guidelines. Please use an accessory designated for this product or an accessory which contains no metal and which positions the handset a minimum of 1.5 cm from the body.

※ In the United States, the SAR limit for wireless mobile phones used by the general public is 1.6 Watts/kg (W/kg), averaged over one gram of tissue. SAR values may vary depending upon national reporting requirements and the network band.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential

installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.



Important Safety Information

AIRCRAFT

Switch off your wireless device when boarding an aircraft or whenever you are instructed to do so by airline staff. If your device offers flight mode or similar feature consult airline staff as to whether it can be used on board.

DRIVING

Full attention should be given to driving at all times and local laws and regulations restricting the use of wireless devices while driving must be observed.

HOSPITALS

Mobile phones should be switched off wherever you are requested to do so in hospitals, clinics or health care facilities. These requests are designed to prevent possible interference with sensitive medical equipment.

PETROL STATIONS

Obey all posted signs with respect to the use of wireless devices or other radio equipment in locations with flammable material and chemicals. Switch off your wireless device whenever you are instructed to do so by authorized staff.

INTERFERENCE

Care must be taken when using the phone in close proximity to personal medical devices, such as pacemakers and hearing aids.

Pacemakers

Pacemaker manufacturers recommend that a minimum separation of 15 cm be maintained between a mobile phone and a pace maker to avoid potential interference with the pacemaker. To achieve this use the phone on the opposite ear to your pacemaker and does not carry it in a breast pocket.

Hearing Aids

Some digital wireless phones may interfere with some hearing aids. In the event of such interference, you may want to consult your hearing aid manufacturer to discuss alternatives.

For other Medical Devices :

Please consult your physician and the device manufacturer to determine if operation of your phone may interfere with the operation of your medical device.

Warning

This device have been tested to comply with the Sound Pressure Level requirement laid down in the applicable EN 50332-1 and/or EN 50332-2 standards. Permanent hearing loss may occur if earphones or headphones are used at high volume for prolonged periods of time.

<Prevention of Hearing Loss>

Warning statement requirement under EN 60950-1:A12.



Warning: To prevent possible hearing damage, do not listen to high volume levels for long periods.



輸出管理規制について

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。



知的財産権について



著作権・肖像権について

お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などはできません。

実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。



商標について

・「FOMA」「iモード」「iアプリ」「iアプリDX」「iモーション」「デコメール®」「デコメ®」「デコメ絵文字®」「着モーション」「トルカ」「ケータイデータお預かりサービス」「おまかせロック」「mopera」「mopera U」「WORLD CALL」「i チャンネル」「おサイフケータイ」「セキリティスキャン」「i モーションメール」「i エリア」「WORLD WING」「公共モード」「メッセージF」「イマドコサーチ」「イマドコかんたんサーチ」「ケータイお探しサービス」「マチキャラ」「メロディコール」「エリアメール」「i コンシェル」「i スケジュール」「i Bodymo」「i ボディモ」および「i-mode」ロゴ「i-appli」ロゴ「i Bodymo」ロゴは（株）NTTドコモの商標または登録商標です。

- ・「キャッチホン」は日本電信電話株式会社の登録商標です。
- ・McAfee®、マカフィー®は米国法人McAfee, Inc.またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。
- ・ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
- ・本製品はAdobe Systems IncorporatedのAdobe® Flash® Lite®およびAdobe Reader® Mobile テクノロジーを搭載しています。
Adobe Flash Lite Copyright® 2003-2014 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
Adobe Reader Mobile Copyright® 1993-2014 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved.
Adobe、Adobe Reader、およびFlash Liteは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- ・本製品は、株式会社ACCESSのNetFrontBrowser、NetFront Sync Clientを搭載しています。
ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、日本国、米国、およびその他の国における株式会社ACCESSの登録商標または商標です。
Copyright® 2014 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- ・Powered by JBlend™ Copyright 2002-2014 Aplix Corporation. All rights reserved.
JBlendおよびJBlendに関する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。
- ・QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。
- ・microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- ・QuickTimeは、米国および他の国々で登録された米国Apple Inc.の登録商標です。
- ・JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
- ・本製品は、日本語変換機能として、株式会社ジャストシステムのATOK + APOTを搭載しています。
「ATOK」「APOT（Advanced Prediction Optimization Technology）」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- ・本機には、Symbian Foundation Limitedよりライセンス供与されたソフトウェアが含まれています。
SymbianはSymbian Foundation Limitedの登録商標です。
- ・Uni-Typeは、株式会社リムコーポレーションと千葉大学工学部との共同研究によって開発されたユニバーサルデザインの書体です。
Uni-Typeは、株式会社リムコーポレーションの登録商標です。
- ・OBEX™は、Infrared Data Association®の商標です。
- ・その他の本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。
- ・その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。





その他

- 「学研モバイル国語辞典」「学研モバイル和英辞典」「学研モバイル英和辞典」は、学研編集の著作物です。
- 本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- 本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。
 - MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画や i モーション（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
 - 個人的かつ営利活動に従事していない消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
 - MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合
プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEGLA,LLCにお問い合わせください。

索引

索引	514
----------	-----



索引

ア行

宛先種別	162
宛先追加・削除	162
アドレス→メールアドレス	
アニメーション→画像	
アフターサービス	485
アルバム	328, 335, 358
暗証番号	122
アンテナ	21
イヤホン切替設定	398
イヤホンスイッチ設定	396
インターネット接続	223
インフォメーション表示設定	247
インライン入力	400
内側カメラ	21
英語ガイドランス	418
エコモード	118
エニーキーアンサー設定	68
絵文字入力	405
絵文字読み上げ一覧	454
エリアメール	197
遠隔操作設定	419
お預かりセンター→ケータイデ ータお預かりサービス	
応答保留	74
オートスピーカホン機能	69
オート着信設定	397
オートローテーション設定	35
オートGPS	317
オールロック	126
お薬辞典+手帳	288
お知らせ情報	25
お知らせタイマー	381
オペレータ名表示設定	428
おまかせ絵文字	406
おまかせカメラ	252
おまかせでか着信	108
おまかせバックライト	117
おまかせランダム待受	113
おまかせロック	126
音声→動画/i モーション	
音声再発信設定	81
音声電話/テレビ電話切替	71
着信側の操作	71
発信側で切替	71
音声入力	409
音声入力メール	409
音声メール	171
音声呼び出し	
機能	146
電話帳	144
音声読み上げ	147
設定	146
送受先切り替え	147
単語登録	152
マナーモード中の読み上げ設定	147
ルール	149
音声読み上げ単語登録	152
音声録音→ボイスレコーダ	
音量調節	108, 338
受話音量	109

受話音量 (通話中)	73
電話着信音量	108
電話着信音量 (着信中)	69
メール・メッセージ受信音量	109
i アプリ音量調節	109
i コンシェル受信音量	109
音量ボタン	21

カ行

カーソル	30, 400
海外用サービス	431
ガイド行	26
外部接続端子	21
開閉ロック	131
顔文字読み上げ一覧	468
各種設定リセット	140
拡大鏡	256
画像	324
アルバム	328
移動	328
ケータイデータお預かりサービ ス	136
削除	329
撮影	252
情報を表示	326
題名を変更	327
ダウンロード	230
並び順を変更	330
残り枚数を確認	330
表示	324
表示・保存 (i モードメール)	183
ファイル制限について	327
ファイル制限を変更	327
保存容量	330
待受画面に設定	326
メモを変更	327
i モードメール作成	325
カメラ	250
明るさの調節	262
笑顔撮影	255
顔検出	254
拡大鏡	256
カメラ切り替え	260
カメラメニュー	264
起動時サイズ設定	263
高感度撮影モード	255
自動シーン認識	254
自動保存設定	263
写真撮影	252
写真の大きさ	261
写真の保存形式	251
写真の保存枚数	503
シャッター音を設定	262
照明の設定	262
ズーム	259
接写	259
セルフタイマー	260
追跡フォーカス	255
手書きメモ	256
ビデオ画質の設定	261
ビデオサイズを設定	261

ビデオ撮影	257
ビデオ撮影の残り時間確認	263
ビデオ撮影 (保存) 可能時間	503
ビデオの保存形式	252
フレーム選択	260
画面配色設定	117
画面メモ	228
カレンダー→スケジュール帳	
簡単デコメール®作成	165
簡単メール作成	156
記号入力	405
記号・かな・英数字読み上げ一 覧	461
キャッチホン	415
緊急速報「エリアメール」	197
受信	197
設定	198
クイック伝言メモ	78
区点コード入力	408
グループ別着信音	96
ケータイデータお預かりサービ ス	136
ケータイ脳力ストレッチング くらく版	288
圏外	47
健康生活日記	374
身長・生年月日・性別の設定	374
測定結果削除	378
体組成	377
脈拍数/血圧	374
圏内自動送信メール	161
公共モード (電源OFF)	75
公共モード (ドライブモード)	74
国際ダイヤルアシスト設定	65
国際電話	64
国際電話 (WORLD CALL)	
国際ダイヤルアシスト設定	65
国際電話 (WORLD WING)	
国際ダイヤルアシスト設定	65
国際ローミング→WORLD WING	
個人情報表示	54
登録・修正	55
個人情報表示制限	129

サ行

サービスダイヤル	418
再接続アラーム	112
最大保存・登録・保護件数	504
サイト情報の再読み込み	222
サイト接続	218
撮影お知らせランプ	21
サブメニュー	33
シークレットコード入力	93
シークレット属性設定/解除	96
電話帳	96
予定	387
シークレットモード	128
自局電話番号	54
辞書 (辞典)	395

視聴予約	277
自動演奏設定	192
自動音量設定	108
自動電源OFF設定	380
自動電源ON設定	379
写真→画像	
充電確認音	111
充電端子	21
受信レベル	47
受話音量	109
受話音量（通話中）	73
消音	69
省電力	48, 118
証明書	
証明書表示／使用設定	238
照明設定	118
カメラ	262
サイト	236
動画／i モーション	338
ショートカット操作	32
署名	
付ける	161
登録	190
新着お知らせ設定	119
新着情報	25
スイッチ付イヤホンマイク	396
スーパーはっきりボイス3→はっ きりボイス	
スキャン機能	496
自動更新設定	498
スキャン機能設定	499
バージョン表示	501
パターンデータの更新	497
スクロール	222
スケジュール	
ゲータイデータお預かりサービ ス	136
ダウンロード	233
スケジュール帳	383
カレンダー画面	383
繰り返し設定	386
シークレット属性設定／解除	
登録件数確認	387
予定一覧	385
予定確認	385
予定コピー	386
予定削除	387
予定修正	386
予定詳細画面	385
予定登録	383
i スケジュール	388
スピーカー	21
スピーカーホン機能	70
スライドショー表示機能	116
静止画撮影	252
赤外線通信	360
受信	363
送信	361
赤外線ポート	21
積算通話時間	389
積算通話料金	390
セキュリティスキャン→スキャン 機能	
接続先変更	237
セルフタイマー	260
セルフモード	127
全画面入力	400
選択受信添付データ	182

送達通知	208
外側カメラ	21
その他データ	
保存（i モードメール）	187
ソフトウェア更新	488
更新方法選択画面	492
自動更新	490
自動更新設定	489
即時更新	493
予約更新	494

タ行

タイマー「T」	64
ダイヤル発信制限	130
ダイヤルボタン	20
卓上ホルダ	44
単語登録／削除	408
短縮ダイヤル設定	103
端末暗証番号	122
端末暗証番号変更	123
チェックボックス	221
地図	305
着信音設定	106
電話着信音	106
メール・メッセージ着信音	
	107
メロディー覧	450
i コンシェル着信音	107
着信中オープン応答	69
着信中の操作	
応答保留	74
オートスピーカーホン	69
オープン応答	69
クイック伝言メモ	78
着信音量調節	69
着信履歴	61
削除	62
操作	62
電話帳登録	88
表示	61
直前通話時間	389
直前通話料金	390
通信状態表示	428
タッチダイヤル	104
タッチメール	163
通知時刻自動電源ON設定	380
通話音声メモ→通話メモ	
通話中局番号表示設定	72
通話中着信設定	418
通話中着信動作選択	419
通話中の操作	
音声電話／テレビ電話切替	71
自局番号表示	72
受話音量調節	73
スピーカーホン	70
通話中保留	70
通話メモ	72
はっきりボイス	70
ゆっくりボイス	71
通話中保留	70
通話品質アラーム	111
通話メモ	72
再生	72
削除	73
保護／解除	73
使いかたガイド	36
定型文登録	407
定型文入力	406
ディスプレイ	20, 23

ガイド行	26
画面配色設定	117
照明設定	118
待受画面設定	112
データ一括削除	141
データ通信	434
データ転送	360
OBEX™通信	434
データ転送モード中	23
データ添付	170
手書きメール	173
手書きメモ	256
デコメール®	
簡単作成	165
作成	167
テンプレート	165
テレビ電話	60
受ける	67
受ける（海外利用）	425
かける	60
かける（海外利用）	423
画面の見た	61
スピーカーホン機能	70
テレビ電話画面明るさ設定	80
テレビ電話画面大きさ設定	80
テレビ電話画面表示設定	80
テレビ電話切替え通知	81
テレビリンク	275
テロップ表示設定	244
電源	
自動電源OFF設定	380
自動電源ON設定	379
通知時刻自動電源ON設定	
	380
電源ON／OFF	47
伝言メモ	76
開始／停止	76
クイック伝言メモ	78
再生	77
削除	78
伝言メモメッセージ選択	77
呼出時間設定	76
電子コンパスアプリ	310
転送でんわサービス	416
電卓	395
電池	
残量	45
充電	42
電池残量警告音	47
電池パックの取り付けかた／取り 外しかた	40
添付データ	
削除	187
自動演奏設定	192
受信	183
受信設定	191
送信	170
追加／解除	174
テンプレート	
削除	167
ダウンロード	166
編集	166
i モードメール作成	165
電話	
受ける	67
受ける（海外利用）	425
かける	60
かける（海外利用）	423
スピーカーホン機能	70

はっきりボイス	70
ゆっくりボイス	71
電話着信音量	108
電話着信音量 (着信中)	69
電話着信振動	110
電話帳	84
位置情報	88
グループの設定	95
グループ別着信音	96
ケータイデータお預かりサービス	136
ス	95
削除	93
修正	91
詳細表示	103
短縮ダイヤル設定	85
登録	97
登録件数確認	95
登録内容をコピー	94
ドコモUIMカード/FOMA端末へコピー	92
発信方法の選択	97
ワンタッチダイヤル登録	88
電話帳検索	90
音声検索	89
グループ検索	90
テキストメモ検索	90
電話帳No検索	90
電話番号検索	90
フリガナ検索	89
50音順検索	91
電話帳検索優先設定	132
電話帳指定着信拒否/許可	104
電話帳保存お知らせ設定	335
動画/i モーション	336
アルバム	335
アルバム再生	335
移動	338
音量を設定	331
再生	335
再生制限	184
再生・保存 (i モードメール)	337
削除	257
撮影	240
取得	333
情報を表示	338
照明を設定	240
スローミングタイプ	334
題名を変更	333
着信音に設定	337
並び順を変更	337
表示サイズ設定	240
標準タイプ	327
ファイル制限について	334
ファイル制限を変更	338
保存容量	242
i モーション設定	333
i モードメール作成	162
同報送信 (宛先追加)	135
登録外着信拒否	452
特殊記号一覧	120
時計表示設定	38
ドコモ コネクションマネージャ	436
ドコモケータイdatalink	436
ドコモUIMカード	37
暗証番号	39
セキュリティ機能	39
取り付け/取り外し	38

ドコモUIMカード動作制限機能→ ドコモUIMカードセキュリティ機能	
トルカ	298
移動	301
ケータイデータお預かりサービス	136
ス	300
検索	301
削除	298
取得	231
ダウンロード	298
トルカ (詳細)	302
並び順変更	299
表示	186
表示・保存 (i モードメール)	301
フォルダ削除	301
フォルダ作成	302
保存容量・件数確認	299
トルカ (詳細)	300
ダウンロード	
表示中の操作	

ナ行

入力モード切り替え	401
入力予測機能	404
ネットワーク暗証番号	122
ネットワークサーチ設定	425
脳カストレッチ	288

ハ行

バーコードリーダー	264
コード読み取り	264
分割QRコード	266
バイブレータ設定	110
背面ディスプレイ	21, 27
背面ディスプレイ設定	115
バケット通信	434
バケット通信中着信設定	82
パスワード	
i モード	122
はっきりボイス	70
発信時自画像送信設定	81
発信者番号通知	53
発信者番号通知/非通知	63
番号サービス	474
番号通知お願いサービス	417
光センサー	20
非通知理由別着信設定	133
日付時刻設定	51
ビデオ動画/i モーション	
ビデオ撮影	257
不在着信	62
ブックマーク	225
移動	227
簡易接続	226
サイト表示	225
削除	227
題名変更	226
登録	225
並び順を変更	227
フォルダ名変更	226
ブッシュ信号 (DTMF) 送出	64
プリンストール i アプリ	
お薬辞典・手帳	288
ケータイ脳カストレッチング	
らくらく版	288
健康生活日記	288

地図アプリ for らくらくホン	288, 305
耳ヨミ for らくらくホン	289
メモ	289
Gガイド番組表	289
i ボディモ	288
フルダウンメニュー	221
フレーム	
カメラ	260
変換候補一覧	403
ボイスダイヤル	144
ボイスメニュー	
登録	144
登録内容確認/修正/削除	145
呼び出し	146
ボイスレコーダ	364
音声録音の残り時間確認	366
音声録音 (保存) 可能時間	504
録音サイズを設定	366
ボース「P」	64
保証	485
歩数計・活動量計	368
運動強度測定	371
自動送信メール	371
設定	368
履歴確認	369
履歴削除	371
ボタン確認音	111

マ行

マーカー一覧	
ディスプレイ	23
背面ディスプレイ	27
マイク付リモコン	336
マイメニュー	222
待受画像配信元設定	113
待受画面	47
待受画面設定	112
マチキャラ	118
移動	343
削除	344
情報を一括リセット	344
情報を表示	342
題名を変更	343
ダウンロード	232
並び順を変更	345
表示	342
フォルダ	343
保存容量	345
マナーモード	112
マルチアクセス	379
組み合わせ	473
マルチカーソルボタン (十字ボタン)	21
見たままガイド	25
耳ヨミ for らくらくホン	289
無着信時間設定	134
迷惑電話ストップサービス	416
メールアドレス確認・変更	156
メール自動受信	176
メール受信音量	109
メール受信振動	110
メール選択受信	178
メール選択受信設定	177
メール選択受信設定 (海外)	
	430
メール送受信履歴	213

メール着信音設定	107
メール振り分け設定	188
メール例文	163
編集	164
保存	164
リセット	165
i モードメール作成	163
メール運動型 i アプリ	
ダウンロード	283
メール・メッセージ受信振動	
	110
目覚まし	381
メッセージR/F	
件数確認	195
削除	195
自動受信	192
受信音量	109
受信振動	110
着信音設定	107
添付データ	194
並び順を変更	196
表示	194
表示方法を変更	196
保護・解除	196
未読メッセージ自動表示	193
メニュー	
一覧	438
サブメニュー機能選択	33
ショートカット操作	32
操作	30
メニュー形式選択	117
メモ	289
メロディ	
再生	338
再生位置設定	341
再生・保存 (i モードメール)	
	185
削除	340
情報を表示	339
題名を変更	340
ダウンロード	231
並び順を変更	341
ファイル制限について	327
ファイル制限を変更	340
保存容量	341
i モードメール作成	339
メロディコール設定	111
文字コード	224
文字コピー／切り取り／貼り付け	407
文字サイズ設定	
サイト	236
文字種類選択	120
文字入力	400
インライン入力	400
絵文字・記号・定型文入力	
	405
おまかせ絵文字	406
音声入力	409
ガイド表示	400
区点コード入力	408
サブメニュー	401
全画面入力	400
単語登録	408
定型文登録	407
入力モード切り替え	401
入力予測機能	404
複数文節一括変換	404
変換候補一覧	403

文字コピー／切り取り／貼り付け	407
文字割り当て一覧	451

ヤ行

優先順位	
電話着信音	106
発信者番号通知	54
メール着信音	107
優先ネットワーク設定	427
輸出管理規制	509
ゆっくりボイス	71
予測辞書データ	404

ラ行

らくらく検索	379
らくらく返信	
設定	191
操作	181
本文編集	191
らくらくホンセンター	35
ラジオボタン	221
ラストURL	220
ランプ	21
ランプ色設定	119
電話着信ランプ色	119
メール・メッセージ受信ランプ色	119
リセット	
各種設定	140
積算通話時間	389
積算通話料金	390
リダイヤル	61
削除	62
操作	62
電話帳登録	88
表示	61
履歴表示制限	128
リンク	221
留守番電話サービス	414
ローミングガイドダンス設定	429
ローミング時着信規制	430
ローミング着信通知	431

ワ行

ワンセグ	268
音声設定	279
確認画面の再表示	280
画像表示・効果音の設定	280
視聴	272
視聴画面	273
視聴予約	277
字幕	273
字幕言語設定	279
チャンネル設定	269
データ放送	274
テレビリンク	275
番組表 i アプリ	274
放送用保存領域	269
放送用保存領域の削除	280
ワンタッチダイヤル	103
ワンタッチダイヤル登録	97
解除	100
画像設定	101
設定情報確認	102
着信音設定	101
登録相手変更	100
ワンタッチダイヤルボタン	20

ワンタッチブザー	391
設定	391
鳴らしかた	392
ワンタッチブザースイッチ	21

英数字・記号

ACアダプタ	45
CA証明書	238
DCアダプタ	45
Flash	220
GPS	
位置提供	313
位置履歴	319
イマドコかんたんサーチ	320
イマドコサーチ	320
オートGPS	317
オートGPS動作設定	318
オートGPS優先設定	319
オートGPS履歴	319
現在地確認	304
現在地通知	315
低電力時動作設定	319
ドコモ提供サービス設定	318
ナビゲーション	305
i エリアー周辺情報	320
i アプリ	282
異常終了履歴	293
カメラの利用	295
起動	284
起動ソフト設定	286
最新にする	293
削除	293
自動起動失敗履歴	291
自動起動情報設定	290
自動起動設定	290
終了	284
赤外線通信の利用	295
セキュリティエラー履歴	285
ソフト一覧	284
ソフト詳細情報	285
ソフト動作設定	285
ダウンロード	282
電子コンパス	287
トレース情報	285
並び順を変更	294
表示を切替	285
ブリンストール i アプリ	
	287
保存容量確認	294
待受画面	291
連携起動	291
i アプリ待受画面	291
異常終了履歴	293
解除	292
i コンシェル	245
インフォメーション	246
インフォメーション表示設定	
	247
受信振動	110
着信音設定	107
i コンシェル受信音量	109
i スケジュール	
削除	388
表示	388
i チャネル	243
テロップ	243
i チャネル更新通知	245
i チャネルテロップ表示設定	
	244

i チャネルボタン設定	244
i チャネル初期化	245
i ボディモ (i Bodymo)	373
i メロディ	231
i モーション→動画 / i モーショ ン	
i モーションメール	171
i モード	218
i モード問い合わせ	178
i モード問い合わせ設定	179
i モードパスワード	122
i モードパスワード変更	223
i モードボタン設定	237
i モードメール	156
宛先種別	162
宛先追加	162
移動	209
簡単作成	156
ケータイデータお預かりサービ ス	136
件数確認	210
圏内自動送信	161
コピー	214
削除	210
作成	160
自動受信	176
受信メール一覧	179
受信メール詳細画面	180
受信メール表示	179
署名	190
送信メール一覧	174
送信メール詳細画面	175
送信メール表示	174
送信元 / 宛先確認	212
転送	181
添付データ (受信)	183
添付データ (送信)	170
テンプレート	165
電話帳登録	215
並び順を変更	211
表示サイズ設定	212
表示方法を変更	211
フォルダ削除	209
フォルダ作成	209
ブックマーク登録	215
編集	169
返信	181
保護 / 解除	211
保存	169
未送信メール表示	174
メール作成画面	156, 160
メール送受信履歴	213
らくらく返信	191
例文	163
i モード・メール設定	429
ISP接続通信	237
Mail To	234
Media To	234
microSDカード	345
アルバム	358
カードチェック	349
使用状況の確認	349
情報更新	349
初期化	348
データ復元	350
データ保存	350
取り付け / 取り外し	348
表示・再生	355
フォルダ	358

フォルダ構成	346
FOMA端末から移動 / コピー	
	351
FOMA端末に移動 / コピー	
	353
microSDモード設定	359
Phone To	233
PINコード設定	123
PINロック解除	125
PINロック解除コード	123
PIN1コード使用	124
PIN1コード / PIN2コード	
	123
PIN1コード / PIN2コード変更	
	124
SAR	505
SMS	
移動 / コピー (ドコモUIMカー ド→FOMA端末本体)	207
移動 / コピー (FOMA端末本体 →ドコモUIMカード)	205
削除 (ドコモUIMカード)	
	207
削除 (FOMA端末本体)	210
作成	199
自動受信	202
受信SMS詳細画面	204
受信SMS表示	204
設定	208
送信文字種	208
送信SMS詳細画面	202
送達通知	208
転送	205
電話帳登録	215
問い合わせ	203
ドコモUIMカード内SMS表示	
	206
ブックマーク登録	215
編集	201
返信	205
保存	201
未送信 / 送信SMS表示	201
有効期間	208
SMS作成画面	199
SMS To	233
SSL対応ページ接続	219
URL	
コピー	234
電話帳登録	235
入力	223
表示	222
履歴	224
Web To	234
WORLD CALL	64
WORLD WING	422
オペレータ名表示設定	428
海外用サービス	431
概要	422
通信状態表示	428
ネットワークサーチ設定	425
メール選択受信設定 (海外)	
	430
優先ネットワーク設定	427
ローミングガイドランス設定	
	429
ローミング時着信規制	430
ローミング着信通知	431
i モード・メール設定	429
3G/GSM切替	427

186 / 184	63
3G/GSM切替	427
64Kデータ通信	434

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

ご契約内容の確認・変更、各種サービスのお申込、各種資料請求をオンライン上で承っております。

i モードから らくらく i メニュー ⇒ お客様サポート・お知らせ ⇒ お客様サポートお知らせ [無料]
⇒ お客様サポート ⇒ ①お客様サポート ⇒ お申込・お手続き
⇒ ドコモオンライン手続き **パケット通信料無料**

パソコンから My docomo (<https://www.nttdocomo.co.jp/mydocomo/>)
⇒ ドコモオンライン手続き一覧

※ i モードからご利用になる場合、「ネットワーク暗証番号」が必要となります。

※ i モードからご利用になる場合のパケット通信料は無料です。海外からのアクセスの場合は有料となります。

※ パソコンからご利用になる場合、「docomo ID / パスワード」が必要となります。

※ 「ネットワーク暗証番号」および「docomo ID / パスワード」をお持ちでない方・お忘れの方は、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」にご相談ください。

※ ご契約内容によりご利用にならない場合があります。

※ システムメンテナンスなどにより、ご利用にならない場合があります。

マナーもいっしょに携帯しましょう

FOMA端末を使用する場合は、周囲の方の迷惑にならないように注意しましょう。

こんな場合は必ず電源を切りましょう

■使用禁止の場所にいる場合

航空機内や病院では、各航空会社または各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、電源を切ってください。

こんな場合は公共モードに設定しましょう

■運転中の場合

運転中の携帯電話を手で保持しての使用は罰則の対象となります。

ただし、傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合を除きます。

■劇場・映画館・美術館など公共の場所にいる場合

静かにすべき公共の場所でFOMA端末を使用すると、周囲の方への迷惑になります。

使用する場所や声・着信音の大きさに注意しましょう

■レストランやホテルのロビーなどの静かな場所でFOMA端末を使用する場合は、声の大きさなどに気をつけましょう。

■街の中では、通行の妨げにならない場所で使用しましょう。

プライバシーに配慮しましょう

■カメラ付き携帯電話を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

こんな機能が公共のマナーを守ります

かかってきた電話に応答しない設定や、FOMA端末から鳴る音をすべて消す設定など、便利な機能があります。

●公共モード（ドライブモード／電源OFF）→p.74 ●伝言メモ→p.76

●バイブレータ→p.110 ●マナーモード→p.112



マナーもいっしょに携帯しましょう。

○公共の場所で携帯電話をご利用の際は、周囲の方への心くばりを忘れずに。

この印刷物はリサイクルに配慮して製本されています。不要となった際、回収・リサイクルに出しましょう。

**総合お問い合わせ先
（らくらくホンセンター）**

■携帯電話／一般電話共通

（らくらく）（みんな）
☎ 0120-6969-37

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 午前9：00～午後8：00（年中無休）

●番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。

●各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモホームページ、iモードサイトにてお近くのドコモショップなどにお問い合わせください。

ドコモホームページ <https://www.nttdocomo.co.jp/>

iモードサイト らくらくiメニュー⇒お客様サポート・お知らせ⇒お客様サポートお知らせ [無料] ⇒お客様サポート⇒①お客様サポート⇒ドコモショップ

故障お問い合わせ先

■ドコモの携帯電話からの場合

☎ (局番なしの) 113（無料）

※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合

☎ 0120-800-000

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 24時間（年中無休）

海外での紛失、盗難、故障および各種お問い合わせ先（24時間受付）

●ドコモの携帯電話からの場合

滞在国の国際電話
アクセス番号 **-81-3-6832-6600***（無料）

※一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。

※F-08Fからご利用の場合は、+81-3-6832-6600でつながります（「+」は「0」キーを1秒以上押します）。

●一般電話などからの場合（ユニバーサルナンバー）

ユニバーサルナンバー用
国際識別番号 **-8000120-0151***

※滞在国内通話料などがかかる場合があります。

※主要国の国際電話アクセス番号／ユニバーサルナンバー用国際識別番号については、ドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。

●紛失・盗難などにあわれたら、速やかに利用中断手続きをお取りください。

●お客様が購入されたFOMA端末に故障が発生した場合は、ご帰国後にドコモ指定の故障取扱窓口へご持参ください。



ドコモ「あんしん」ミッション

みんなが、安心を、携帯できる世の中へ。



・「音声読み上げ機能」により、視覚に頼らずにメニュー操作が行えたり、メール・iモードが利用できます。

・「ワンタッチダイヤル機能」により、ボタンひとつで電話がかけられます。

販売元 株式会社NTTドコモ
製造元 富士通株式会社



'14.9（1版）
CA92002-8510

